

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。

保証期間中に、正常な使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 YPL602si	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。	
保証期間	お買い上げの日から1年
お名前	様
お客様ご住所	TEL ()
販売店	店名・住所
上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。	

<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

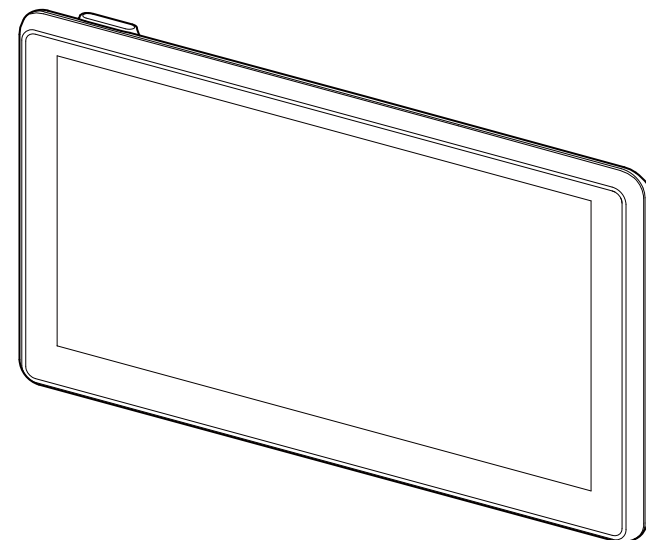
YERA
イェラ

Original Contents Navigation

YPL602si

取扱説明書 12V車専用

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機はナビゲーションで目的地までのルート案内をするとともに、固定設置式オービスや事故多発エリアなどの、GPSターゲットデータを内蔵したナビゲーションシステムです。この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつも見られる場所に大切に保管してください。



本機のご使用による、時間や車両燃料、有料道路料金などの損失、事故や違反、業務の中断や遅延、逸失利益、精神的損害、その他特別な事情から生じたいかなる損害(弊社が予見、または予見し得た場合を含む)および、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づくいかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負いません。

Original Contents Navigation

YPL602si

取扱説明書

株式会社コピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1525-B

はじめに

ナビの基本操作

ルート設定

ターゲット識別と設定

ナビ設定

ミラーバックカメラ、バックカメラ、ビデオカメラ

その他

目次

はじめに

目次	2
安全上のご注意	5
使用上のご注意	10
ナビゲーションとGPS衛星について	13
各部の名称と働き	14
本体	14
付属品	15
別売品	15
車両への取り付けかた	16
電源について	21
車両で使用する	21
内蔵電池のみで使用する	23
手で電源を切る	23
リセットボタンについて	23
充電について	24
内蔵電池を充電する	24
電池残量アイコンについて	24
microSDカードの挿入について	25
Main Menu	26
Main Menu 画面	26
Main Menu の③オプションについて	27

ナビの基本操作

ナビゲーションの起動と終了	28
ナビゲーションの起動	28
ナビゲーションの終了	28
ナビゲーション画面	29
ナビゲーション画面について	29
ナビゲーション画面の操作	31
文字入力のかた	32
文字入力方法	33
ルート設定と操作の流れ	34
ルート案内中のナビ画面について	35
一般道走行中の表示(通常表示)	35
一般道走行中の表示(交差点拡大図表示)	36
一般道走行中の表示(交差点施設名表示)	37
高速道路走行中の表示(ハイウェイ表示)	38
イラスト表示	39

ルート設定

ルート編集画面について	40
検索結果リスト表示について	41
住所から目的地を選ぶ	42
ナビ画面から目的地を選ぶ	44
施設から目的地を選ぶ	45
周辺の施設を選ぶ	47
電話番号から目的地を選ぶ	52
フリーワードで目的地を選ぶ	53
まっぷるコードで目的地を選ぶ	55
過去の履歴から目的地を選ぶ	57
経由地を追加する	58
経由地の順番を変更・削除する	59
地点を登録する	60
自宅を登録する	60
お気に入り登録する	61
警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)	62
ローカルエリアを登録する	63
ローカルエリアの範囲を変更する	64
ローカルエリアを削除する	64
登録地点を確認する	65
自宅へ帰る	66
任意の場所からのルートを確認する	67
道路切り替え	68
一般道への切り替え	68
有料道への切り替え	68
案内を中止する	69
登録地点を削除する	70

ターゲット識別と設定

GPS 測位機能について	71
GPS ターゲット識別	72
GPS ターゲット識別について	72
フルマップレーダースコープ表示について	73
ステータスバー表示について	73
レーダー波受信時の動作	
(レーダーアラーム)	79
レーダー波3識別(IDSP)について	80
アイ(1)キャンセルポイント/アイ(1)	
キャンセル禁止ポイントを確認する	82

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036

17 バンド受信機能について	83
無線 14 バンド識別機能について	83
・無線警報の種類	84
・ベストパートナー 6 識別	87
取締りのミニ知識	88

ナビ設定

設定メニュー画面を表示させる	89
地図設定	90
地図色 (昼) を設定する	90
地図色 (夜) を設定する	90
地図方向を設定する	91
地図文字サイズを設定する	91
企業アイコンの表示を設定する	92
3D ランドマークの表示を設定する	92
ぬけみちの表示を設定する	93
走行軌跡の表示を設定する	93
駐禁エリア・路線を設定する	94
案内設定	95
交差点拡大図の表示を設定する	95
複数施設案内の表示を設定する	95
都市高速入口イラストの表示を設定する	96
JCT (ジャンクション) イラストの表示を設定する	96
SA (サービスエリア) / PA (パーキングエリア) イラストの表示を設定する	97
ETC イラストの表示を設定する	97
現在地表示を設定する	98
ぬけみち考慮探索を設定する	98
車種を設定する	99
ETC 機器を設定する	99
踏切注意案内を設定する	100
合流注意案内を設定する	100
地図スケールの自動切り替え (誘導時縮尺)	101
レーダー設定	102
フルマップレーダースコープ表示を設定する	102
リアルフォト表示を設定する	103
レーダー受信音を設定する	103
ステータスバーに表示されるレーダー動作モードについて	104
レーダー動作モードを設定する	105
GPS ターゲットの表示・音声を設定する	105
GPS ターゲットの道路選択を設定する	106

レーダー波受信時の表示・音声を設定する	108
レーダー波受信時の受信感度モードを設定する	109
レーダー波の受信感度モードについて	110
レーダー波受信時の反対車線オービス キャンセル機能を設定する	111
無線機能の表示・音声を設定する	112
無線の受信感度モードを設定する	114
車両情報 (オプション)	115
車両情報表示画面について	115
車両情報を表示する	116
満タンスターター	119
燃費補正	120
システム設定	125
音量を設定する	125
輝度 (昼間・夜間時) を設定する	125
操作音を設定する	126
GPS 測位情報を表示する	126
システム情報を見る	127
タッチパネルを補正する	128
ナビゲーションの設定を初期化する	128

Music Player Picture Viewer

Music Player と Picture Viewer を使う前に	129
準備するもの	129
microSD カードへの保存	129
Music Player	134
Music Player を起動 / 再生するには	134
Music Player の画面について	135
Play List の画面について	137
Tone Control の画面について	140
Music Player の Option 画面について	141
Picture Viewer	142
Picture Viewer を起動するには	142
Picture Viewer の画面について	152
Picture Viewer のメニュー (Menu) 画面について	143

その他

GPS データ更新	146
地図アイコン	147
詳細市街地図収録エリア	154
故障かな?と思ったら	156
仕様	158
地図データベースについて	159
アフターサービスについて	163
保証書	裏表紙

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険： 危険内容が無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う高い可能性が想定されます。

⚠ 警告： 警告内容が無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定されます。

⚠ 注意： 注意内容が無視した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について

⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

⊘ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

! この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

- !** 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。
- !** 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- ⊘** サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
- ⊘** 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- ⊘** 破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高压容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。
- ⊘** 本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。
 - ・ 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
 - ・ 湿気やほこり、油煙の多い所
 - ・ ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

⚠️ 注意

- ❌ 気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。
- ❌ 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- ❌ 落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。
- ❌ 各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。
- ❌ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。
- ❌ 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。
- ⚠️ 本機は精密機械です。静電気/電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

⚠️ 警告

- ❗ 運転に際しては必ず現場の交通規制標識/掲示などに従ってください。交通事故やけがの原因となります。
- ❗ 走行中は画面の注視をしないでください。交通事故やけがの原因となります。
- ❗ 歩きながらの操作や、注視をしないでください。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。
- ❗ 取り付け、取り外しは安全な場所に停車してから行ってください。交通事故やけがの原因となります。
- ❗ 本機を車でご使用されるときは電源はDC12V（マイナスアース）車専用です。これ以外の接続は故障や火災の原因となります。
- ❗ 本機を、船舶・航空機等の主航行装置として、また登山用地図として使用しないでください。地図に誤差が出ることがあります。また、電池が切れると作動（地図表示）もできませんので事故や遭難の原因となります。
- ❌ 本機は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードにお取り付けください。特に取り付け後の本機が、前方視界、運転、エアバッグなどの妨げにならないようご注意ください。

⚠️ 注意

- ❗ 取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- ❗ 突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。
- ❗ 運転中にランプ類を注視しないでください。前方不注意による事故の原因になります。
- ❗ 運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。
- ❌ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

● 電源コードについて

⚠️ 警告

- ❗ 電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。
- ❗ お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。
- ❗ シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。
- ❗ シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❌ 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
- ❌ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

⚠️ 注意

- ❗ 車から離れるときは、シガープラグコードを抜いてください。エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。
- ❌ シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。

● 液晶パネルについて

⚠️ 警告

- ⚠️ 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れてけがの原因となります。
- ⚠️ 画面を見やすい角度に調整してご使用ください。液晶パネル（タッチパネル）は斜めの方向から見ると、画面が白く見えたり、黒っぽく見えたりします。また太陽の光や明るい光が当たると、画面が見えにくくなります。

● OBD II アダプターについて

⚠️ 注意

- ❗ OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ず OBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。
- ❌ お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。感電の原因となります。

● ACアダプターについて

⚠危険

- ❗ 充電する際は、本機専用のACアダプターをご使用ください。指定以外のACアダプターを使用すると、発熱、発煙、破裂、発火する原因になります。
- 🚫 濡れた手でミニプラグの抜き差しをしないでください。感電する原因になります。

⚠警告

- ❗ ACアダプターのコードが傷ついたり、本体が異常に発熱した場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● microSDカードについて

⚠注意

- ⚠ microSDカードの出し入れは、本機の電源が入ってないことを確認して行ってください。
- ⚠ microSDカードは一方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

- 地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表示または、内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がお客様の目的に正確に適応することを、弊社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した者に帰属しております。データ/プログラムの複製、改造、解析等を行うことはできません。
- 道路/地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 本機の使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。
- 本体に入力された個人情報は、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをされる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

- ・ 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 本書で使用している画像は、実際の画面とは見えかたが異なる場合があります。
- ・ 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけてください。
- 電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能が働かない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合（※）があります。
※ 別売品の受信機能内蔵クレードル（OP-CR60）を使用した場合

ナビゲーションに関する注意

- ・ 一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や、車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
- ・ 曜日や時刻、天候や季節などによる道路規制には対応していません。必ず現場の状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。
- ・ ルート探索時に表示される有料道路の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ・ 本製品に関する地図更新は予定しておりません。

ナビゲーションの操作の規制（●P. 28）

- ・ 車両での使用時は、一定速度以上になると、安全のため走行中のナビゲーションの操作を規制します。

電話番号検索に関する注意（●P. 52）

- ・ 電話番号検索で表示された地図の場所と、実際の場所が異なる場合があります。
- ・ プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておられません。

取り付けに関する注意

- ・ 取り付けは確実に行ってください。
- ・ 本機を運転に支障をきたす場所に置いたり取り付けたりしないでください。
- ・ 運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ付近には取り付けしないでください。
- ・ 直射日光の当たる場所や高温の場所に長時間放置しないでください。
- ・ GPS衛星からの電波を受信しやすい場所に取り付けてください。また本体の上部にルーフや、他の機器のアンテナ・金属等の障害物がない場所に取り付けてください。

液晶パネル部

- ・ 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。
- ・ サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

シガープラグコードに関する注意

- ・ シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- ・ シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販の新しいヒューズ（2A）と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

GPS 測位機能（●P. 71）に関する注意

- ・ 本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- ・ 走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。
- ・ 車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。
- ・ 新たに設置されたオービスなど、データ登録されていないターゲットは警報でせんので、あらかじめご了承ください。
- ・ 左右方向識別ボイス（●P. 75）は、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

レーダーアラーム（●P. 79）に関する注意

- ※ 別売品の受信機能内蔵クレードル（OP-CR60）を使用した場合
- ・ レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式など）の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・ 前に走行している車（とくに大型車）がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。
- ・ 狙い撃ちの取締り機（ステルス型取締り機）は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。（●P. 80）

無線14バンド受信機能（●P. 83）に関する注意

- ※ 別売品の受信機能内蔵クレードル（OP-CR60）を使用した場合
- ・ カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別（●P. 87）は、働きません。

別売品のOBDⅡアダプター(OBD12-P)で接続した場合（●P. 22）

- ・ 取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。
- ・ イグニッションをOFFにしてから本機の電源がOFFするまで、数秒から数十秒かかります。
- ・ 車検、点検等の後は、故障診断装置接続の為本機のOBDⅡアダプター(OBD12-P)が抜けている場合があります。その際はエンジンキーがOFFの時に再度OBDⅡコネクターへ本機のOBDⅡアダプター(OBD12-P)を挿し込んでください。
- ・ ナビ画面の走行速度表示は、GPS測位に基づく値です。車両情報の走行速度表示は、車両のOBDⅡコネクターから取得しているため、ナビ画面の走行速度表示の値とは異なります。

使用上のご注意

表示画面に関する注意

- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- 時刻は、GPS測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により時刻が合わないことがあります。)
- 自車速度や進行方向、高度、現在地、距離などの表示は、GPSの電波で計測しており、補正機能はありません。測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
なお、車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
- 渋滞や低速走行時(発進直後を含む)は、自車速度が正しく表示しないことがあります。
- 到着予想時刻は、下記の速度で計算されます。
 - 細街路：15km/h
 - 一般道：30km/h
 - 高速道路/有料道：60km/h※ 計算速度を変更することはできません。

細街路に関する注意

- 自動車が通行できない細い道や地元の住人しか利用してはいけない道を探ることがあります。運転の際は現地の状況に従ってください。また、探索されない細街路もあります。

microSDカードに関する注意

- GPSデータ更新や、Music Player、Picture Viewerを使用する際は、市販の2GB以下のmicroSDカードまたは、16GB以下のmicroSDHCカードをご用意(別途ご購入)ください。
※ microSDカードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- microSDカードの出し入れは、本体のUSB端子からケーブルを外した状態で行ってください。
- microSDカードは一方方向にしか入りません。無理に押し込むと、microSDカードおよび本体が壊れることがあります。
- 本体に強い衝撃を与えると、microSDカードの読み出し/書き込みのエラーが発生する場合があります。

他社製品との組み合わせに関する注意

- 他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

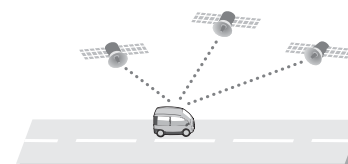
ナビゲーションとGPS衛星について

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)衛星は、常に高精度な時間情報等を地球に向けて送信しています。ナビゲーションは、このGPS衛星を利用して得た現在地の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までのルート案内するものです。

誤差と修正方法について

緯度・経度・高度や地図上の自車位置がずれている場合があります

GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道をしばらく走行して正しい現在地を認識すると、自動的に現在位置を補正します。



誤差を生じる原因

- 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高速道路の下、トンネル内等、GPS測位(電波を受信)ができない場所
- 雪や雨等の悪天候の場合
- 携帯電話中継局等大きな電波の発生源が近くにある場所
- 車速パルスの入力やジャイロを搭載しておりませんので、自車位置がずれることがあります。

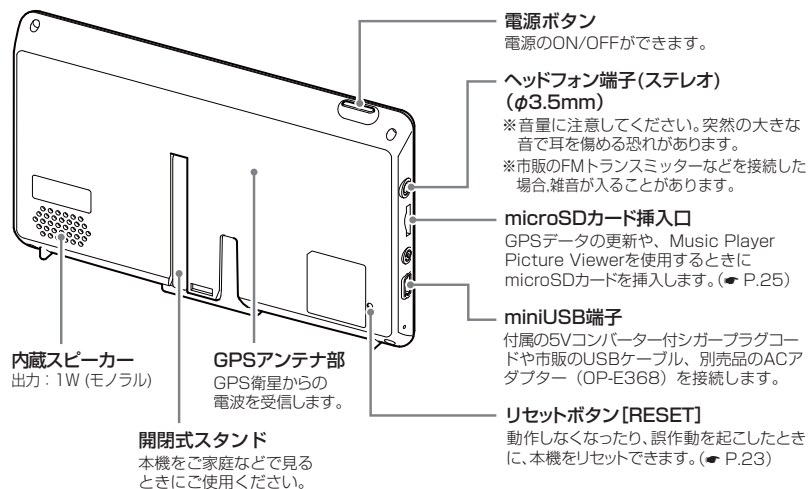
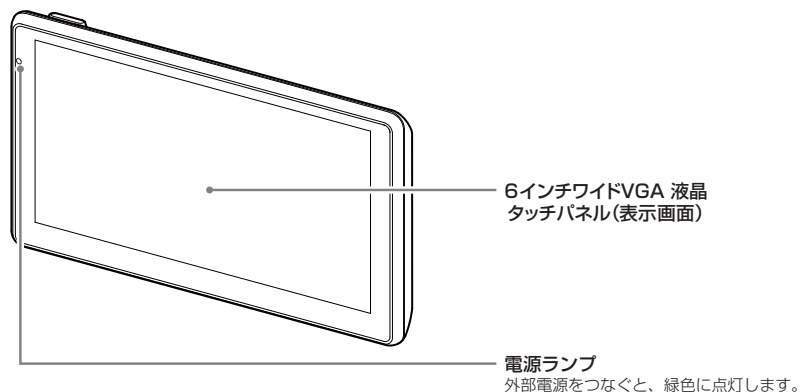
テレビによるGPS測位障害について

車載テレビ等をUHF56チャンネルに設定していると、GPSを測位できない場合があります。これは、UHF56チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS衛星からの電波受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

通常、GPS電波受信が終わるまで、約3分程度かかりますが、初めてのご使用や、ビルの谷間等、視界の悪い場所では、GPS衛星からの電波を受信しにくく、受信に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

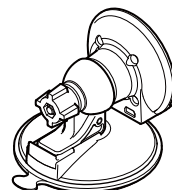
各部の名称と働き

本体



付属品

- 車載取付用吸盤クレードル
クレードル本体……1 パッド……1
吸着盤ベース……1 クッション……1



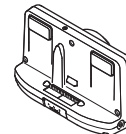
- 5Vコンバーター付
シガープラグコード(約2m) ……1



- 取扱説明書/保証書(本書)……1

別売品

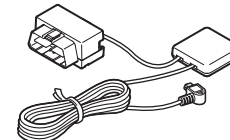
- 受信機能内蔵クレードル OP-CR60
16,800円(税込)
レーダー受信機を内蔵したクレードルです。



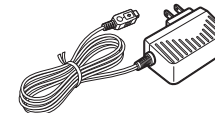
- 吸着盤ベース OP-CU50
2,625円(税込)
吸着盤ベース……1 パッド……1
クッション……1



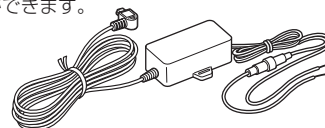
- OBDⅡアダプター OBD12-P
(約3m) 8,400円(税込)
「瞬間燃費」「エンジン回転数」等のOBD情報を、画面に表示することができます。



- ACアダプター OP-E368
3,150円(税込)
ご家庭での使用や充電ができます。



- 電源直結コード OP-E487 (約4m)
2,100円(税込)
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。



国土交通省の定める保安基準[※]に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

※ 道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および 別添 29

前方視界基準

■対象車種

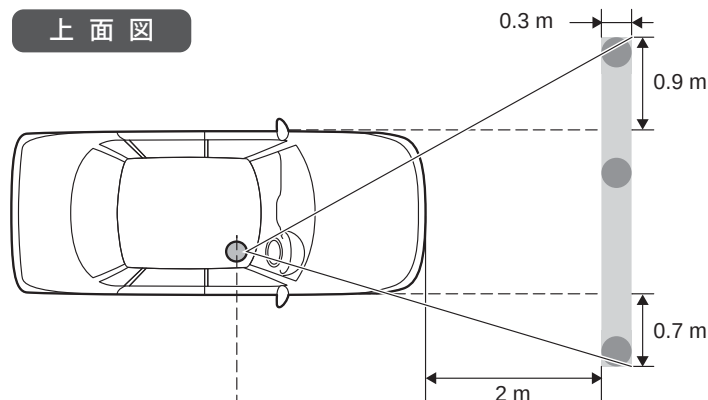
専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■基準概要

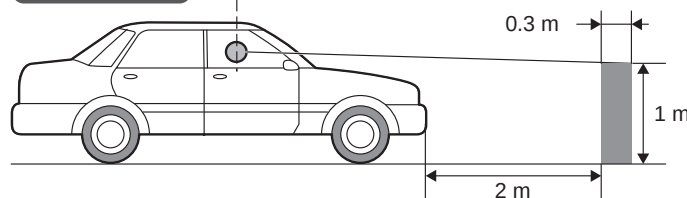
自動車の前方2 mにある高さ1 m、直径0.3 mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接視認できること。

● 図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

上面図



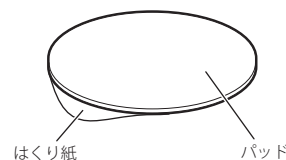
側面図



※ パッドを使用せずにダッシュボードに直接吸着盤ベースを取り付けた場合、ダッシュボードの材質によっては取り付けにくい場合や、変形・変色することがあります。あらかじめご了承ください。

1 パッドのはくり紙をはがし、ダッシュボードにパッドを取り付ける

- ・ GPS の電波を受信しやすい場所に取り付けてください。
- ・ 他の機器のアンテナの近くや、金属など障害物の陰にならない場所に取り付けてください。
- ・ 貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しはシールの接着力を弱めます。
- ・ できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ・ 水がかかったり、熱風が当たる場所には取り付けしないでください。
- ・ 固定力を強くするため、吸着盤ベースを取り付けずに 24 時間以上放置してください。



△注意

パッドは、強力な粘着テープを使用している為、無理にはがすと、ダッシュボードを傷めたり、破れたりする事があります。

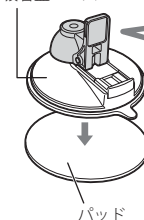
2 取付補助板に吸着盤ベースを取り付ける

- ・ パッド表面のチリや汚れ、脂分は乾いたやわらかい布等で拭きとってください。
- ・ 吸着盤の保護フィルムをとり、パッドに取り付けます。(吸着盤が、パッドからはみださない様に慎重に取り付けてください。)
- ・ 取付は、吸着盤をパッドに押さえながら、レバーをたおして取り付けしてください。

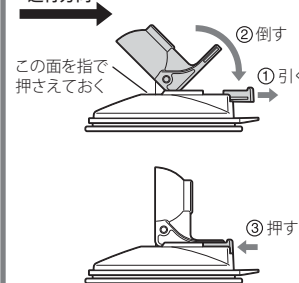
△警告

運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ付近には取り付けしないでください。

吸着盤ベース

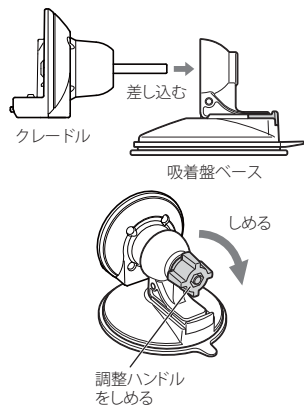


進行方向

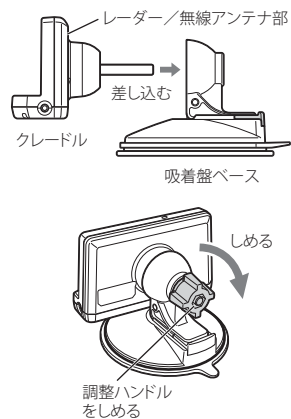


3 クレードル本体を吸着盤ベースに差し込み、調整ハンドルをしめて取り付ける

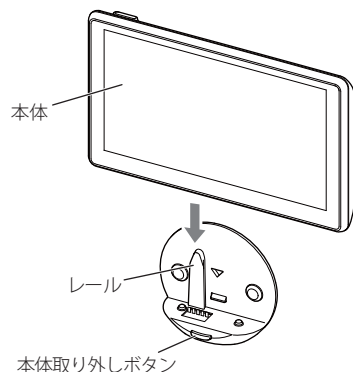
付属クレードルの場合



受信機能内蔵クレードル (OP-CR60) の場合

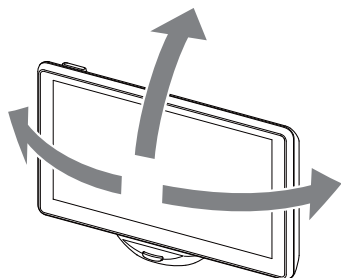


4 本体の溝をレールに合わせてセットし、『カチッ』というまで差し込みます。

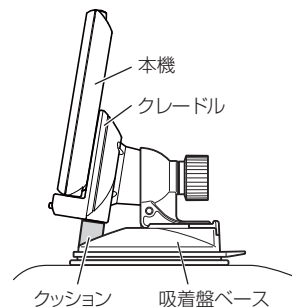


※ 本体を外す場合は、本体取り外しボタンを押しながら、本体を持ち上げてください。

5 画面の角度を調整する



6 クレードル本体と吸着盤ベースが接触する場所にクッションを貼り付ける



- ・クッションは、はさみなどを使い、必要な長さにカットして貼り付けてください。
- ・クッションを高くしたいときは、クッションをカットし、重ねてください。

⚠ 注意

振動によるぐらつき防止のためクレードル本体と吸着盤ベースが接触する場所に付属のクッションを必ず貼り付けてください。

⚠ 注意

夏場などの高温時に、吸着盤ベースの吸着力が弱くなりダッシュボードから落下することがあります。直射日光の当たる場所などに長時間放置しないでください。

車両への取り付けかた

△ 注意

- ・パッドの貼り付け場所を乾いたやわらかい布等できれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから貼り付けてください。
- ・水がかかったり、熱風があたる場所には貼り付けしないでください。
- ・貼り直しができないので慎重に貼り付け場所を決め、できるだけ水平に近い平坦な場所に貼り付けてください。
- ・気温が低い（20度以下の）場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- ・パッドの粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼り付けてください。全面で貼り付けされていない場合は、振動などで脱落するおそれがあります。
- ・貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。
- ・また、パッドの周囲にすき間が無いように貼り付けてください。
- ・固定力を強くするため、吸着盤ベースを取り付けずに24時間以上放置してください。
- ・ダッシュボードからはがす場合、強力な粘着テープを使用しているため、ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。

△ 注意

吸着盤ベースが破損する事がないよう、必ずレバーを起こし、吸盤のタブを持ってはがしてください。吸着面とパッドの間に指等を挟んで無理にはがすと、吸着盤ベース破損の原因になります。

△ 注意

吸着盤ベースの吸着面が汚れた時は、柔らかくて、毛羽立ちのない布を湿らせ、なでる様に拭き取ってください。

電源について

つづく

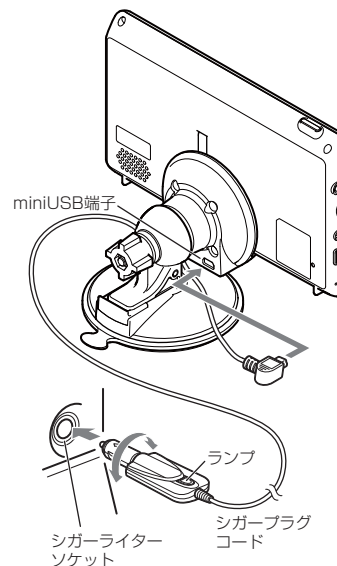
車両で使用する

付属のクレードルを使用する場合

1 シガープラグコードを接続する

付属の 5V コンバーター付シガープラグコードを付属のクレードルの miniUSB 端子と車両のシガーライターソケットに差し込む

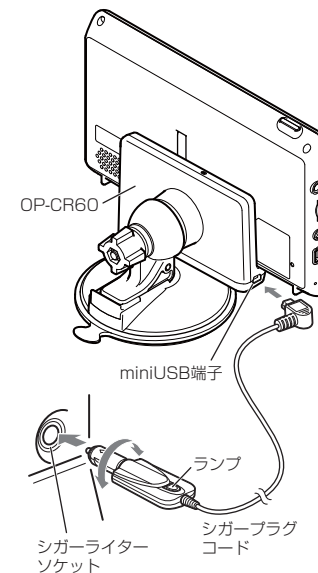
- ・車両で使用する際は、付属の 5V コンバーター付シガープラグコードをご使用ください。
- ・一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売品の電源直結コード (OP-E487) を使用してください。



別売品の受信機能内蔵クレードル (OP-CR60) を使用する場合

付属の 5V コンバーター付シガープラグコードを別売品の受信機能内蔵クレードル (OP-CR60) の miniUSB 端子と車両のシガーライターソケットに差し込む

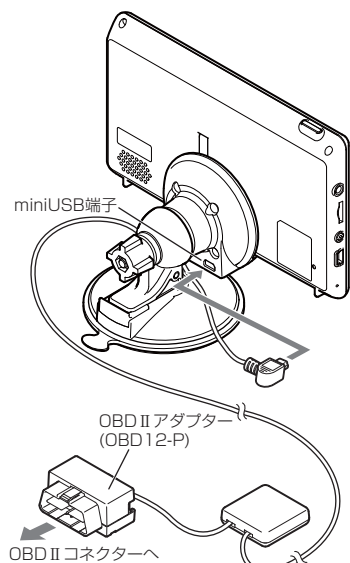
- ・5V コンバーター付シガープラグコードを本体 miniUSB 端子に接続してご使用されても、レーダー波や無線の受信はできません。
- ・車両で使用する際は、付属の 5V コンバーター付シガープラグコードをご使用ください。
- ・一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売品の電源直結コード (OP-E487) を使用してください。



別売品の OBD II アダプター (OBD12-P) を使用する場合

別売品の OBD II アダプターを付属クレードルや別売品クレードル (OP-CR60) の miniUSB 端子と車両の OBD II コネクターに差し込む

- ※ OBD II アダプターは、電源供給も兼ねているため、付属の 5V コンバーター付シガープラグコードは使用しません。
- ※ OBD II アダプターは、必ずクレードルに接続してください。本体の miniUSB 端子には接続できません。
- ※ OBD II アダプターの取付手順は、OBD II アダプター (OBD12-P) の取扱説明書を参照してください。



※ OBD II アダプターをつないでナビ本体を稼働させている場合、自動電源 ON、OFF が遅れる場合があります。

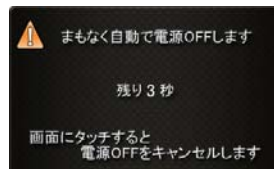
2 エンジンをはける

車両のキーに連動して本体の電源ランプとシガープラグコードのランプが点灯し、電源が入ります。



- ・キーを OFF にすると、「まもなく自動で電源 OFF します」と表示し、約 10 秒後に最終画面を保持して電源が自動で OFF になります。
- ・高温時や低温時は、キーを OFF にすると、「電源自動 OFF の画面」を表示せず、OFF になります。また、最終画面を保持しないため、電源を入れる（エンジンをはける）と、Main Menu 画面が表示されます。

<電源自動 OFF の画面>

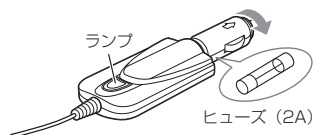


● ルート案内 AUTO ポーズ機能

ルート案内途中に電源 OFF になった場合、位置を記憶し、再出発時その場 (案内途中) から案内を開始します。

ヒューズの交換

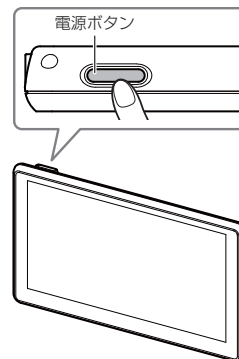
接続状態でエンジンをかけても電源が入らない (ランプが点灯しない) 場合は、シガープラグコードが奥まで差し込まれていることと、シガープラグ内のヒューズ (2A) が切れていないことを確認してください。下図のようにシガープラグの先端を左に回し、元に戻すときは、右に回してください。



内蔵電池のみで使用する

電源ボタンを押す
電源が入ります。

- ・電源が入らないときは、充電してください。
- ・内蔵電池のみで使用時は、電源ランプが点灯しません。
- ・本機は、電源ボタンが押されたことを検出し、起動を行うため、電源が OFF の状態 (使用していない状態) であっても、内蔵電池は消費されます。内蔵電池のみで使用する際は、事前に充電を行ってください。



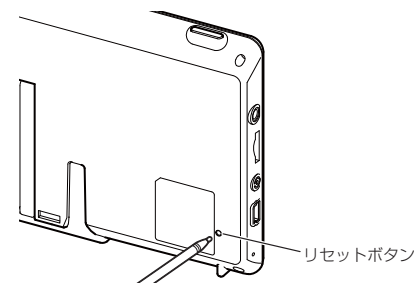
手動で電源を切る

電源ボタンを押す
最終画面を保持して電源が切れます。

付属の 5V コンバーター付シガープラグコードや、市販の USB ケーブル、別売品の AC アダプター (OP-E368) を接続して電源を供給している場合、電源供給が断たれると、「まもなく自動で電源 OFF します」と表示し、約 10 秒後に電源が自動で切れます。

リセットボタンについて

動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、ボールペンなどの先の尖ったもので、リセットボタンを押して、システムを再起動させてください。



満充電の状態で最長約 1.5 時間使用できます。

※設定や動作条件によって短くなることがあります。

電池には寿命があります。充電しても使用可能時間が短くなった場合は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

充電について

内蔵電池を充電する

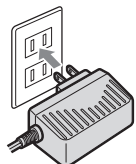
充電温度範囲 0 ~ + 45℃ 過充電防止回路付

- 車両からの充電は、付属の 5V コンバーター付シガープラグコードを本体の miniUSB 端子と車のシガーライターソケットに差し込み、電源が供給されると充電が行われます。

約 4 時間で満充電になります。

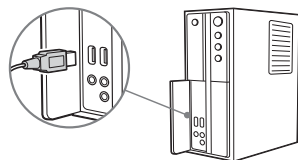
※ 充電可能温度範囲は、0 ~ + 45℃ です。安全のため、高温時や低温時は充電ができません。その場合は、パソコンまたは別売品の AC アダプター (OP-E368) を使用し、室内での充電をお勧めいたします。

- 別売品の AC アダプター (OP-E368) を使用しての充電は、約 4 時間で満充電になります。



- パソコンからの充電は、約 4 時間で満充電になります。

市販の USB ケーブル (A コネクター オス / ミニ B コネクター オス) を、本体の miniUSB 端子とパソコンへ接続し、パソコンの電源を入れてください。



A コネクター オス ミニ B コネクター オス

- ※ 電池が少ない状態でパソコンに接続した場合、電源ボタンを押しても本機が起動できないことがあります。パソコン接続で充電するときは、本機の電源を入れないことを推奨致します。
- ※ 本機は、電源ボタンが押されたことを検出し、起動を行うため、電源 OFF の状態 (使用していない状態) であっても、電池は消費されます。電池のみで使用する際は、事前に充電を行ってください。

電池残量アイコンについて

電池で使用しているときや充電しているときは、Main Menu 画面 (P.26) に次のように電池の状態を表示します。

状態	電池残量多い	電池残量少ない	充電中
アイコン			

- ・電池残量少ないのときは、5V コンバーター付シガープラグコードや市販の USB ケーブル、別売品の AC アダプター (OP-E368) で充電してください。

- ・充電中は、常に充電中のアイコンを表示します。

※ 充電が完了しても、アイコンは変化しませんので、充電確認は、シガープラグコード等を取り外した状態で行ってください。

microSD カードの挿入について

GPS データ更新や、Music Player、Picture Viewer を使用する際は、市販の 2GB 以下の microSD カードまたは、16GB 以下の microSDHC カードをご用意 (別途ご購入) ください。

※ 本機と microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

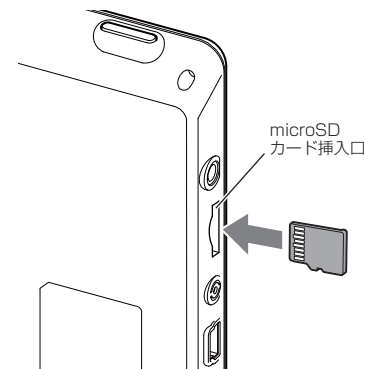
⚠ 注意

- ・ microSD カードの出し入れは、付属の 5V コンバーター付シガープラグコードや別売品の AC アダプター (OP-E368) を外し、電源を切ってから行ってください。
- ・ microSD カードは一方方向にしか入りません。microSD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。

- 1 付属の 5V コンバーター付シガープラグコードや別売品の AC アダプター (OP-E368) を外し、電源を切って microSD カード挿入口に、microSD カードを『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

右図の向きに合わせて入れてください。

※ microSD カードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。



Main Menu 画面

お買い求め時に電源を入れたときや、ナビ、Music Player、Picture Viewerを終了した時に次の画面が表示されます。



No.	表示名	表示の意味
①	ナビ	タッチすると、ナビゲーションが起動し、地図や現在地表示に切り替わります。
②	Music Player	タッチすると、Music Playerが起動し、Music Playerの画面に切り替わります。(●P. 134)
③	Picture Viewer	タッチすると、Picture Viewerが起動し、Picture Viewerの画面に切り替わります。(●P. 142)
④	オプション	タッチすると、オプション画面に切り替わります。
⑤	microSDマーク	microSDカードを装着しているときのみ表示します。
⑥	電池マーク	電池の状態を確認することができます。(●P. 24)

Main Menu の⑤オプションについて



No.	表示名	表示の意味
①	効果音 音量	Main Menu と Music Player、Picture Viewer 画面のタッチ音(操作音)や、電源起動時の効果音の音量を8段階で調整することができます。 + : 音量を上げます。 - : 音量を下げます。
②	画面 輝度	Main Menu と Music Player、Picture Viewer 画面の輝度を5段階で調整することができます。 + : 画面を明るくします。 - : 画面を暗くします。
③	オープニング画面	オープニングアニメーションのON/OFFとオープニングサウンドのあり/なしを設定することができます。
④	GPSデータアップデート	GPSデータ更新ができます。(●P. 146)
⑤	バージョン情報	バージョン情報を確認することができます。 ・ 情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑥	全設定初期化	タッチすると本体が再起動し、初期設定に戻ります。 ・ 全設定初期化を行った場合、ナビ、Music Player、Picture Viewer など、購入後にお客様が設定した内容がすべて消去されます。
⑦	戻る	Main Menu 画面に戻ります。

ナビゲーションの起動と終了

ナビゲーション画面

つづ

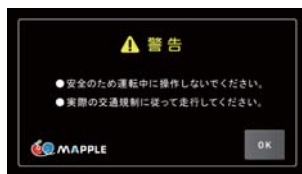
ナビゲーションの起動

1 電源を入れ、Main Menu 画面 (P.26) を表示させる

2 Main Menu 画面の にタッチする

ナビゲーションが起動し、ナビゲーションのオープニング画面が表示されます。内容をご理解のうえ [OK] にタッチしてください。ナビゲーション画面に移行します。

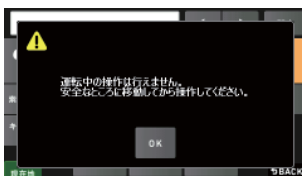
<ナビゲーションのオープニング画面>



- ※ [OK] にタッチしない場合は、自動でナビゲーション画面へ移行します。
- ※ GPS 衛星の電波を受信すると、実際の現在地に自車位置が移動します。

走行中のナビゲーション操作規制

車両での使用時は、一定速度以上になると、安全のため走行中の操作を禁止し、「運転中の操作は行えません。安全なところに移動してから操作してください。」と表示され、ナビゲーションの操作を規制します。



- ※ 走行中でも下記の操作はできます。
- ・「方位表示」(P.29)
- ・「自宅へ帰る」(P.66)
- ・「一般道への切り替え」(P.68)
- ・「有料道への切り替え」(P.68)
- ・「案内中止」(P.69)
- ・「I キャンセルポイント手動登録」(P.81)
- ・「I キャンセル禁止ポイント」(P.81)

ナビゲーションの終了

1 ナビゲーション画面左下の「メニューバー」をタッチする



2 メインメニュー画面の にタッチする



3 設定メニューの をタッチする



4 はい にタッチする

Main Menu 画面に戻ります。



ナビゲーション画面について

地図表示記号や企業アイコン、3D ランドマークについては「地図アイコン」(P.147) をご覧ください。



No.	表示名	表示の意味 (画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	現在時刻	現在時刻はGPS衛星から取得した時刻を表示します。 ※ 時刻の表示は、24時間表示です。12時間表示に変更することはできません。
②	方位表示・GPS受信表示	- 方位表示は赤の矢印が北方向を指します。方位表示をタッチすると、ノースアップ/ヘディングアップがワンタッチで切り替わります。 - GPS受信表示はGPS衛星から電波を受信しているときに表示されます。受信レベルを3段階で表示します。また電波を受信できないときは、が表示されます。
③	地図スケール	表示されている地図の縮尺を表示します。(10m ~ 200km)
④	メニューバー	自車位置の住所や道路名称、緯度・経度を表示します。また、タッチするとナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。 ※ 道路名称が無い時は、「住所名称」を表示します。 → ※ 住所名称が無い時は、「緯度経度」を表示します。 →
⑤	ぬけみち (水色点滅) (P. 99)	地図スケールが200m、100m、50mのとき、「GIGA マップ渋滞ぬけみち道路地図」に収録されているぬけみちを、地図上に水色で点滅表示します。

ナビゲーション画面

No.	表示名	表示の意味
⑥	自転車位置	現在の位置と進行方向を地図に表示します。
⑦	走行軌跡(灰色の点)  P. 99	地図スケールが10m～2.5kmのとき、走行した軌跡を灰色の点で地図上に表示します。

道路の表示色

国道	赤色
主要都道府県道	黄色
一般都道府県道	緑色

一般道	黒色
有料道(高速道路)	青色
ぬけみち	水色点滅

地図上に表示されるナビアイコン

アイコン	内容
	目的地
	出発地
	経由地

詳細市街地図

10mおよび25mのスケールにおいて、詳細市街地図収録エリアでは、詳細な市街地図が表示されます。



※ 詳細市街地図収録エリア  P.154

ナビゲーション画面の操作

本機の操作部は、タッチパネルです。画面をタッチして操作します。

例：地図スケールを変える場合

1 ナビゲーション画面の地図スケールをタッチする



画面の左側に[+] [-]が表示されます。

地図スケールは、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1.0km、2.5km、5.0km、10km、20km、50km、100km、200kmの14段階に切り替わります。

- ・ 地図スケールは、高速道路では200mに、一般道では50mに自動で切り替わります。スケールを常に固定させたい場合は、地図スケールの自動切り替え(誘導時縮尺)の設定を行ってください。( P.101)
- ・ [+] [-]表示中に、スケールをタッチするか、約5秒放置すると[+] [-]の表示は消えます。

例：地図をスクロールする場合

地図をタッチすると、タッチした場所()を中心として地図が表示されます。



地図画面をタッチしたまま指を動かすと、指の動きに合わせて地図も動きます。また、地図画面をタッチしている間は、タッチしている方向へ地図がスクロールされます。

2 [+] や[-] にタッチする

[+] をタッチすると地図が詳細表示となり、[-] をタッチすると広域表示となります。



10m
+
200km



→ 地図の動き

→ 指の動き

- ※ 現在地に戻るときは、  をタッチしてください。
- ※ ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

文字入力のしかた

フリーワードの検索(● P.53)やお気に入り登録(● P.61)、マイエリア登録(● P.62)で、名称を入力するときに使います。



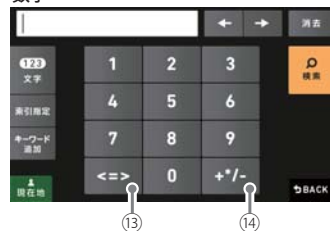
カタカナ



アルファベット



数字



① ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字入力に切り替えます。	⑪ 小文字入力に切替えます。
② フリーワード検索で、検索条件を指定します。	⑫ ()などの記号を入力します。
③ 現在地に戻ります。	⑬ <=>などの記号を入力します。
④ 入力した文字を一字消去します。	⑭ 数式記号を入力します。
⑤ ひらがな・カタカナを、漢字・カタカナに変換します。	
⑥ 入力を確定したり、検索を開始します。	
⑦ 前の画面に戻ります。	
⑧ カーソル位置を変更します。	
⑨ 小文字濁音に切り替えます。	
⑩ 句読点や記号を入力します。	

文字入力方法

例：お気に入り【株式会社ユピテル】を登録する場合

1 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などでお気に入り登録したい場所を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上のマークをお気に入り登録したい場所に合わせたあと、[地点登録] → [お気に入り] をタッチする

入力画面に、登録したい地点の住所を表示します。

2 [消去] を使って、現在の住所表示を消す

3 ㊦、㊧ (3回) ㊨、㊩ (2回) ㊪ (2回) ㊫、㊬、㊭ (2回) ㊮ (2回) ㊯、㊰、㊱、㊲の順番で画面をタッチする

「株式会社」と表示されます。

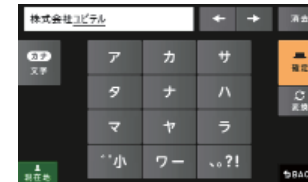
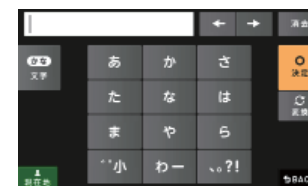
6 ㊳ をタッチし、カタカナ入力画面に切り替える

4 ㊴ (2回) ㊵ (2回) ㊶ (2回) ㊷ (4回) ㊸ (3回) ㊹の順番で画面をタッチする

「株式会社ユピテル」と表示されます。

5 ㊺ → ㊻ をタッチする

「お気に入り」に登録します。



ルート設定と操作の流れ

ルートの設定は以下の手順で行います。

1 ナビゲーション画面左下の「メニューバー」をタッチする



2 検索にタッチする

- ・現在地に戻るときは、**現在地** をタッチしてください。
- ・ナビゲーション画面に戻るときは、**BACK** をタッチしてください。



3 目的地を設定します。

前の画面に戻るときは、**BACK** をタッチしてください。



目的地までのルートが検索され、「おすすめ」のルートが表示されます。

4 「おすすめ」のルート以外を選択する場合は、**条件変更** 内の **おすすめ**、**有料優先**、**一般優先** から目的にあったルート検索方法をタッチする。



「おすすめ」以外を選択した場合は **再検索** をタッチしてください。

「おすすめ」	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
「有料優先」	有料道（高速道路）をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
「一般優先」	有料道（高速道路）をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

5 案内開始 をタッチする



- ・目的地までのルート案内が始まります。
- ・音声でわかりやすく案内します。

ルートメモ をタッチでルートを確認することができます。

※ よく利用する目的地は、お気に入りとして登録することができます。
(お気に入り登録 ● P.61)

※ 登録数はマイエリア、お気に入り登録を合わせて 100 力です。

ルート案内中のナビ画面について

つづく

運転するときには、必ず、実際の道路状況や交通規制・標識・掲示などに従ってください。地図表示記号や企業アイコン、3D ランドマークについては「地図アイコン」(● P.147)をご覧ください。

一般道走行中の表示 (通常表示)



No.	表示名	表示の意味 (画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	ルート	目的地までのルートを表示します。 ・ルート案内時の色は一般道：オレンジ色、有料道：水色、細街路 ^{※1} ：紫色で表示します。 ※1 一般道で、住宅地や商業地など建物の密集地内を通るおおむね1.5車線以下の道路
②	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
③	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻が表示されます。
④	住所名称	現在地の道路名を表示します。 ・住所名称以外にも、自転車位置の道路名称や緯度・経度も表示できます。
⑤	画面切替	交差点拡大図や交差点施設名などの表示を切り替えます。
⑥	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。
⑦	案内矢印	次の交差点で曲がる方向を表示します。

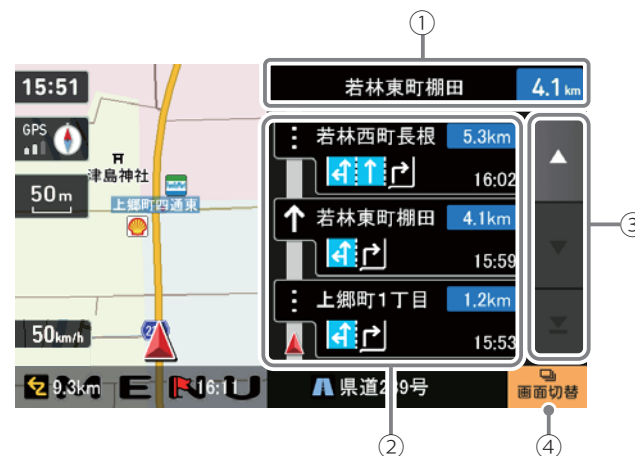
※ ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

一般道走行中の表示（交差点拡大図表示）



No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※案内情報が表示中、P. 104 のステータスバーは表示されません。
②	誘導ポイント	次に誘導するポイント（交差点や分岐点など）をアイコンで表示します。
③	交差点情報	次の交差点の交差点名と通過区分（進行方向）が表示されます。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。
④	画面切替	交差点拡大図の表示を切り替えます。

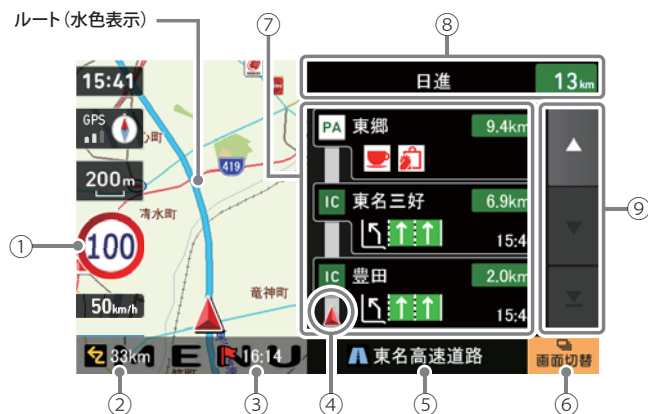
一般道走行中の表示（交差点施設名表示）



No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※案内情報が表示中、P. 104 のステータスバーは表示されません。
②	交差点施設名一覧	交差点施設名などをリスト表示して案内します。
③	スクロールボタン	交差点施設名一覧を上下にスクロールします。
④	画面切替	交差点施設名の表示を切り替えます。

ルート案内中のナビ画面について

高速道路走行中の表示（ハイウェイ表示）



No.	表示名	表示の意味（画面表示はすべて、はめ込み合成です）
①	制限速度	高速道路の制限速度を表示します。 ※ 制限速度切り替わりポイント（高速道路の合流地点等）に進入することにより、表示されます。 ※ 普通自動車に対する制限速度表示となります。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。実際の制限速度を守り、走行してください。
②	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
③	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻が表示されます。
④	高速道路上の 自車位置	ハイウェイ表示における現在の位置を表示します。
⑤	道路名称	高速道路名を表示します。 ・道路名称以外にも、自車位置の住所や緯度・経度も表示できます。
⑥	画面切替	ハイウェイ施設情報の表示を切り替えます。
⑦	ハイウェイ 施設情報	SA/PAは施設のアイコンを表示します。 IC/JCT/料金所では通過予想時間を表示します。
⑧	次案内施設情報	次に案内を行うジャンクションやインター出口などの名称と距離を表示します。 ※ 次案内施設情報が表示中、P. 104 のステータスバーは表示されません。
⑨	スクロールボタン	施設案内を上下にスクロールします。

イラスト表示

都市高速の入口や分岐点などを、イラスト表示します。（P.96）
画面右下の「画面切替」をタッチすると、右側のイラストを一時的に消すことができます。

<昼間時>



●都市高速入口イラスト表示

※ 都市高速入口イラストは首都高速、阪神高速、名古屋高速、広島高速、福岡高速、北九州高速のみ表示します。

次の都市高速入口では、再び都市高速入口イラストが表示されます。

<昼間時>



●JCT（ジャンクション）イラスト表示

次のJCTでは、再びJCTイラストが表示されます。

ご注意

一方通行や中央分離帯などで進行できない方向や車両が走行できない細い道路などを案内することがあります。
また、曜日や時刻、天候や季節等による道路規制には対応していません。実際の交通規制・標識・掲示などに従ってください。

- ・ ルート案内の途中でナビゲーションを再起動すると、『前回案内の目的地へ到着していません。目的地に設定しますか？』と表示されます。
「はい」をタッチすると…… 目的地までのルートを再検索します。
「いいえ」をタッチすると…… ルート案内を中止します。
- ・ ルートを再検索した場合は、有料道路の通行料金（合計金額）を表示しません。

走行中、ルートから外れてしまった場合（オートリルートについて）

走行中にルートから離れてしまった場合には、自動的に走行している場所から目的地までのルートを探索し直します。

ルート編集画面について

ルート編集画面の表示



No.	表示名	表示の意味 (画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	ルート一覧	現在地、経由地、目的地を一覧表示します。
②	現在地	ナビゲーション画面に戻ります。
③	ページ番号	現在のページを表示します。
④	スクロールボタン	ルート一覧を上下にスクロールします。
⑤	探索条件	区間ごとに探索条件を設定できます。
⑥	再探索	探索条件を変更した場合、ルートを再探索します。
⑦	戻る	前の画面に戻ります。

検索結果リスト表示について

検索結果のリスト表示



No.	表示名	表示の意味 (画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	検索結果一覧	検索結果を一覧表示します。 各項目に現在位置からの距離と、所在する市町村名を表示します。
②	並べ替え	おすすめ順、名称順、近い順に並べ替えます。
③	表示切替	リスト表示または、地図・リスト表示に切り替えます。



<地図・リスト表示>

アイコン	表示の意味
	マップルおすすめ
	定番スポット
	その他

住所から目的地を選ぶ

例：「東京都港区芝浦 4-12-33」を入力する場合

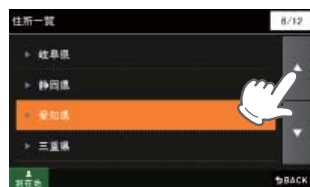
1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.29)

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 検索にタッチする

3 住所にタッチする

4 目的の都道府県名(東京都)を探したあと、[東京都]にタッチする



5 [ま行]をタッチしたあと、[港区]にタッチする



6 [さ行]をタッチしたあと、[芝浦]にタッチする



7 番地 (4-12-33) を入力する



数字キーで、[4] [1] [2] [3] [3] をタッチしてください。

※ 入力を間違えたときは [1字消去] をタッチして、やり直してください。

※ 「-」(ハイフン) は、入力しなくても検索できます。

※ 地域によって、番地入力できない場合があります。

8 地図表示をタッチする



地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り]に登録します。
ここへ行く	目的地を決定します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

9 ここへ行くをタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り]に登録します。
リストに戻る	住所の選択画面に戻ります。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

11 案内にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

10 [おすすめ] のルート以外を選択する場合は、条件変更内の おすすめ、有料優先、一般優先 から目的にあったルート検索方法をタッチする。(P.34)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[有料優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

※ 有料道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。

※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

※ 実際の料金と異なる場合があります。

・前の画面に戻すときは、画面右下の BACK をタッチしてください。

・ルートメモをタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

ナビ画面から目的地を選ぶ

施設から目的地を選ぶ

つづく

1 地図をスクロールして、画面上のマークを目的地に合わせる



2 ここへ行く をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

※ 目的地が有料道の近辺である場合、画面に「有料優先」「一般優先」と表示されることがあります。目的地にあったルート探索方法にタッチしてください。

3 「おすすめ」のルート以外を選択する場合は、条件変更 内の おすすめ、有料優先、一般優先 から目的にあったルート検索方法をタッチする。(P.34)



[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[有料優先]	有料道（高速道路）をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般優先]	有料道（高速道路）をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金（合計金額）が表示されます。

※ 有料道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。

・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
・「ルートデモ」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

4 案内地図 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



探索できる施設については、「施設探索リスト」(P.49～51)をご覧ください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.29)

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 施設一覧 にタッチする

3 施設一覧 にタッチする

4 「施設一覧」から、目的のカテゴリをタッチする



カテゴリがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリをタッチしてください。

※ カテゴリ分類は、「施設探索リスト」(P.49～51)を参照ください。

※ [全て] をタッチすると、中項目や小項目 (P.49～51) のカテゴリが省略されます。



検索地域も選択します。

5 目的の施設をタッチする

で目的の施設を探します。



施設一覧

駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口] にタッチすると、「何番出入口か（どこの出入口か）」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
ここへ行く	目的地を決定します。

※ [自宅] は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぶるコード (P.55) の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

6 ここへ行く をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ 高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC 入口」「IC 出口」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「IC 入口」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「IC 出口」をタッチしてください。

施設から目的地を選ぶ

周辺の施設を選ぶ

つづく

- 7 [おすすめ] のルート以外を選択する場合は、**条件変更** 内の **おすすめ**、**有料優先**、**一般優先** から目的にあったルート検索方法をタッチする。(P.34)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[有料優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 有料道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の **BACK** をタッチしてください。
- ・ **ルート変更** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 8 **案内開始** にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



探索できる周辺施設については、「施設探索リスト」(P.49～51)をご覧ください。

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする
ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。
- 2 **周辺施設** にタッチする
- 3 **施設一覧** にタッチする
- 4 [周辺施設] から、目的のカテゴリーをタッチする



カテゴリーがさらに別れる場合があります。このような場合も、同様に目的のカテゴリーをタッチしてください。

- ※ カテゴリー分類は、「施設探索リスト」(P.49～51)を参照ください。

- 5 目的の施設をタッチする

施設一覧 で目的の施設を探します。



施設一覧

駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 [駅出入口] にタッチすると、「何番出入口か(どの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り]に登録します。
ここへ行く	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

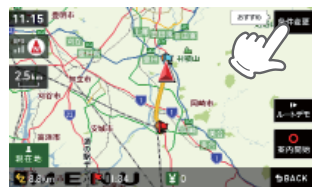
※ まっぴるコード(P.55)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

- 6 **ここへ行く** をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

- ※ 周辺施設で、高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC 入口」「IC 出口」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、[IC 入口]、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、[IC 出口]をタッチしてください。

- 7 [おすすめ] のルート以外を選択する場合は、**条件変更** 内の **おすすめ**、**有料優先**、**一般優先** から目的にあったルート検索方法をタッチする。(P.34)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金（合計金額）が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[有料優先]	有料道（高速道路）をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般優先]	有料道（高速道路）をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 有料道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の **BACK** をタッチしてください。
- ・**ルートメモ** をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

- 8 **案内開始** にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



●施設探索リスト

大項目	中項目	小項目
食べる	ファミリーレストラン	和食、洋食、中華、焼肉、カレー、その他
	ファーストフード	
	和食	ファミリーレストラン、寿司・海鮮、そば・うどん、てんぷら・うなぎ、懷石・割烹、焼き鳥・炉端焼き、お好み焼き・たこ焼き、おでん、釜飯、とんかつ、郷土料理、その他和食
	洋食	ファミリーレストラン、フランス料理、イタリア料理、スペイン料理、ロシア料理、ステーキ・ハンバーグ、その他洋食
	中華・ラーメン	ファミリーレストラン、ラーメン・餃子・シュウマイ、中華料理・飯茶
	焼肉	ファミリーレストラン、韓国料理・焼肉
	カレー・アジア料理	ファミリーレストラン、カレー、アジア系料理
	カフェ・軽食	カフェ・喫茶、ケーキ・洋菓子、和菓子・甘味処、その他軽食
	自然食・オーガニック料理	
	その他料理	
	お酒	居酒屋、ビヤホール、ワインバー、スナック・バー・パブ、地ビールレストラン、その他お酒
買う	コンビニエンスストア	
	スーパー	
	デパート・百貨店	
	ショッピングモール	ショッピングセンター、ショッピングモール・商店街、地下街、アウトレットモール
	市場・朝市・フリーマーケット	
	生活・雑貨	ホームセンター、インテリア・家具、園芸・ガーデニング、ドラッグストア、薬局・薬品、メガネ・コンタクト、ディスカウント、リサイクル、ギフト・雑貨・花、ペット関連、電気・パソコン・カメラ、ゲーム・DVDソフト、書籍・雑誌、おもちゃ・玩具、ベビー用品、酒類のディスカウント店、携帯電話ショップ、その他生活用品
	ファッション・ビューティー	靴、バッグ、衣類、古着、ジュエリー、その他装飾品
	スポーツ・アウトドア用品	ゴルフ用品、アウトドア用品、釣具、その他スポーツ用品
	食品・お酒	ワイン、地酒・焼酎、地ビール、和菓子、洋菓子、パン、アイスクリーム、牛乳・ヨーグルト、お茶、鮮魚・精肉、野菜・果物、その他食品
	工芸品・民芸品	

周辺の施設を選ぶ

大項目	中項目	小項目
買う	おみやげ・物産	みやげもの屋、物産センター・直売所
	レンタル	CD・DVDレンタル、その他レンタル
遊ぶ・観る	レジャー	遊園地・テーマパーク、動物園、水族館、植物園、キャンプ、プール、海水浴・湖水浴、潮干狩り、釣り、マリナー、人気スポット・高層ビル、展望スポット、観察スポット、ハイキング・散策、アミューズメント、待ち合わせスポット、夜遊びスポット、その他レジャースポット
	体験・観光スポット	観光案内所、名所、史跡・建造物、体験、工場見学、街道、乗り物
	文化施設	映画・劇場、美術館・博物館、科学館・プラネタリウム、資料館・郷土館、記念館、展示場・ショールーム、その他の文化施設
	スポーツ施設・公園	ゴルフ場、スキー場、スケート場、スタジアム、運動公園・体育館、公園、スポーツ施設、サーキット場、競馬・競輪・競艇・オートレース、レンタサイクル
	自然地形	山、峠、高原、海岸・浜、河川、渓谷、湿原、湖沼、半島、崎・岬、島、海、洞窟、岩、滝、砂丘、特殊地形、港湾、橋、その他自然地形
泊まる・温泉	ホテル	シティホテル、ビジネスホテル、リゾートホテル、カプセルホテル
	旅館・民宿	ビジネス旅館、温泉旅館、その他観光旅館、民宿
	ペンション・貸別荘・山小屋	ペンション・プチホテル、ペンションビレッジ、貸し別荘、山小屋・ヒュッテ、宿坊
	その他宿泊施設	
	温泉・入浴施設	温泉地、日帰り温泉・立ち寄り湯、クアハウス、健康ランド、スーパー銭湯、その他温泉
	温泉販売・温泉スタンド	
くるま	ガソリンスタンド	
	駐車場・コインパーキング	
	カー用品	
	カーディーラー	
	修理・整備・洗車	
	レンタカー	
	代行サービス	
	ロードサービス	
交通	道路関連施設	高速道路、都市高速道路、高規格道路、道の駅・ドライブイン、交差点
	新幹線駅	

大項目	中項目	小項目
交通	JR 駅	
	私鉄駅	
	地下鉄駅	
	新交通モノレール	
	路面電車	
	ケーブルカー・ロープウェイ発着場	
	空港	
	フェリー乗り場	
くらし	銀行	都市銀行、地方銀行、信託銀行、外国銀行、その他銀行
	病院・医療	病院、マッサージ・鍼灸・各種療法、医療用機械・器具、福祉施設
	学校・教育施設	大学、短大、高専、高等学校、中学校、小学校、幼稚園・保育園、特別支援学校、職業訓練校、塾・予備校・語学スクール、カルチャーセンター・趣味教室、自動車教習所
	図書館	
	警察署	
	消防署	
	郵便局	
	県庁	
	市町村役場	
	その他公共施設	免許センター、税務署、ハローワーク、保健所、運輸支局、中央省庁、法務局、裁判所、労働基準監督署、年金事務所、検察庁、大使館
	理容・美容	
	クリーニング	
	修理・整備	
	冠婚葬祭	
	公民館・集会場	
	生協	
	農協	
	魚協	
	その他組合・団体	
	トイレ	
ベストドライブスポット		昭文社発行のまっぷるマガジン「ベストドライブ」に掲載の、スポットを収録しております。

電話番号から目的地を選ぶ

※ 電話番号検索で地図表示した場所と、実際の場所が異なる場合があります。
※ プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(☛ P.29)
ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 検索 にタッチする

3 電話番号 にタッチする

4 数字キーをタッチし、電話番号を入力して 検索 にタッチする

入力を間違えたときは 消去 をタッチして、やり直してください。
「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

5 該当する施設をタッチする



詳細情報	施設の詳細情報を表示します。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り] に登録します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

6 目的地 をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ 電話番号検索で地図表示した場所が、実際の施設と離れた場所である場合や、指定した地区の代表地点である場合、「この地点の位置情報は低精度です」と表示されます。このようなときは、「地図表示」をタッチして地図をスクロールさせ、地図上の「+」を目的の場所に合わせてください。

7 [おすすめ] のルート以外を選択する場合は、条件設定 内の おすすめ 有料優先 一般優先 から目的にあったルート検索方法をタッチする。(☛ P.34)



[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[有料優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金(合計金額)が表示されます。

※ 有料道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。

・ 前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
・ 「ルート設定」をタッチすると、選択した検索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

8 案内表示 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

フリーワードで目的地を選ぶ

つづく

あいまいな記憶からでも、3つ以内の文字をキーワードとしてネット検索のように目的地が探せます。「おまかせ」「住所」「ジャンル」「キーワード」より検索します。

例：みなとみらいにある「夜景」が見える「フランス料理店」を検索する

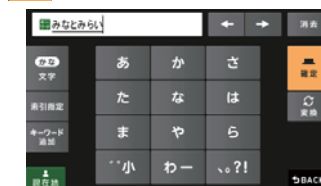
1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(☛ P.29)

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 検索 にタッチする

3 フリーワード にタッチする

4 検索条件 をタッチして、検索条件を選んだ後、「みなとみらい」を入力して 検索 にタッチする



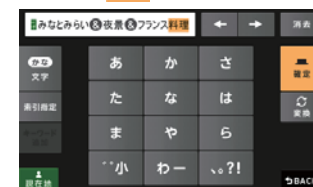
<検索条件>

おまかせ	入力された文字を「駅名」から検索し、該当施設がないとさらに「住所」「ジャンル」から検索します。
住所	入力された文字を住所から検索します。
ジャンル	入力された文字を施設名から検索します。
キーワード	入力された文字がキーワードになる情報から検索します。

5 キーワード を押し、次の条件「夜景」を入力して 検索 をタッチする



6 キーワード を押し、次の条件「フランス料理」を入力して 検索 をタッチする



7 検索 をタッチし、条件に合うお店にタッチする



駅出入口	駅を検索した場合のみ表示されます。 「駅出入口」にタッチすると、「何番出入口か(どこの出入口か)」を指定することができます。
詳細情報	施設の情報を表示します。 ・すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。
地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	[ローカルエリア][自宅] [マイエリア][お気に入り] に登録します。
ここへ行く	目的地を決定します。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

おすすめ順	おすすめ順に施設一覧を表示します。(※)
名称順	あいうえお順に施設一覧を表示します。
近い順	距離の近い順に施設一覧を表示します。

※ まっぶるコード(☛ P.55)の登録施設から情報量が多い施設を優先し、表示します。

フリーワードで目的地を選ぶ

8 こへ行く をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

※ フリーワードで高速道路のインターチェンジを目的地として施設検索すると、「IC 入口」「IC 出口」と表示されます。
インターチェンジの入口を目的地としたい場合は、「IC 入口」、インターチェンジの出口を目的地としたい場合は、「IC 出口」をタッチしてください。

9 「おすすめ」のルート以外を選択する場合は、条件変更 内の おすすめ 有料優先 一般優先 から目的にあったルート検索方法をタッチする。(P.34)



「おすすめ」	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
「有料優先」	有料道（高速道路）をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
「一般優先」	有料道（高速道路）をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金（合計金額）が表示されます。

※ 有料道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。
※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
※ 実際の料金と異なる場合があります。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
- ・「ルートメモ」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

10 案内開始 にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内』を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



※ フリーワード検索の文字入力画面において、次の検索を行うこともできます。

・よみ検索

施設名、ジャンル、駅名のよみで検索することができます。
(文字入力例)：とうきょうえき(トウキョウエキ)

・通称名検索

一部施設において、正式名称のほか、通称名でも検索することができます。
(文字入力例)：「サンシャイン国際水族館」(正式名称)が「サンシャイン水族館」(通称名)でも検索可能。

まっふるコードで目的地を選ぶ

つづく

まっふるコードについて

「まっふるコード」(MGコード)とは昭文社出版物に掲載されているオリジナルコードです。昭文社発行の地図やガイドブックに掲載されている観光施設やお店ごとに個別に付されています。詳しくは、昭文社のホームページを参照してください。

●まっふるコードの記載例

クチコミNo. 0000-0000

MGコード
1200-0768

まっふるコード 1000-2345

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(P.29)

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 検索 にタッチする

3 数字キー にタッチする

4 数字キーをタッチし、まっふるコードを入力して 検索 にタッチする



(例：[1300-2116]を入力)

施設の詳細情報が表示されます。

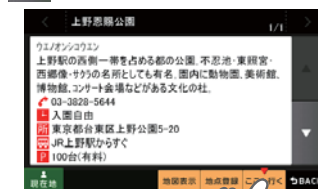
※ すべての施設で詳細情報が表示される訳ではありません。

入力を間違えたときは「消去」をタッチして、やり直してください。
「-」(ハイフン)は、入力しなくても検索できます。

※ まっふるコードを入力したにもかかわらず、「検索結果が見つかりません」というメッセージが表示された場合、次の要因が考えられます。

- ・入力したまっふるコードが間違っている場合
- ・店や施設などが存在しなくなっている場合
- ・取材情報が古くなっているため情報の掲載を停止している場合

5 こへ行く をタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

地図表示	施設周辺の地図を表示します。
地点登録	「ローカルエリア」「自宅」「マイエリア」「お気に入り」に登録します。

※ 「自宅」は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

※ 実際の施設と離れた場所が表示される場合や、指定した地区の代表地点を表示する場合があります。このようなときは、地図表示をタッチして地図をスクロールさせ、地図上の「+」を目的の場所に合わせてください。

6 「おすすめ」のルート以外を選択する場合は、条件変更 内の おすすめ 有料優先 一般優先 から目的にあったルート検索方法をタッチする。(P.34)



まっぷるコードで目的地を選ぶ

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金（合計金額）が表示されます。

「おすすめ」	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
「有料優先」	有料道（高速道路）をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
「一般優先」	有料道（高速道路）をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 有料道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
- ・「ルートデモ」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

7 履歴にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。



過去の履歴から目的地を選ぶ

- 1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする（P.29）
ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

- 2 履歴にタッチする

- 3 履歴にタッチする

- 4 履歴一覧の中から目的地を選択し、履歴にタッチする



「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

履歴：ルート探索に利用した地点の履歴

※ デモ走行に利用した地点の履歴は残りません。

履歴：検索地点の履歴

△または▽で履歴を選択します。

削除	履歴を削除します。
地図表示	目的地周辺の地図を表示します。
地点登録	「ローカルエリア」「自宅」(※)「マイエリア」「お気に入り」に登録します。

- ※ 「全消去」で過去の履歴を、全消去することができます。
- ※ 「並び替え」で過去の履歴を、登録順や近い順に並び替えることができます。
- ※ 履歴数は、50カ所まで登録され、それを超えると履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

- 5 「おすすめ」のルート以外を選択する場合は、履歴内の履歴から目的地のルート検索方法をタッチする。（P.34）



「おすすめ」	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
「有料優先」	有料道（高速道路）をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
「一般優先」	有料道（高速道路）をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金（合計金額）が表示されます。

- ※ 有料道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
- ・「ルートデモ」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

6 履歴にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

- ※ 過去の履歴をすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。
「ナビゲーションの設定を初期化する」
（P.128）を参照。
- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「履歴」→「初期化」→「はい」をタッチする。

経路地を追加する

目的地を設定し、案内開始後、最大5カ所まで経路地を追加することができます。

1 目的地を設定し、ルート案内を開始する

目的地は、下記の方法から選んでください。

- ・「住所」 (P.42)
- ・「ナビ画面」 (P.44)
- ・「施設」 (P.45)
- ・「電話番号」 (P.52)
- ・「フリーワード」 (P.53)
- ・「まっぷるコード」 (P.55)
- ・「履歴」 (P.57)

2 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで経由したい場所を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上のを経由したい場所に合わせる

- ※ 経由地を複数設定される場合は、目的地に近い経由地から設定することをお勧めいたします。
- ※ 最後に設定した経由地が出発地の次の目標地点にルート設定されます。
- ※ 経由地の順番を入れ替えることもできます。(P.59)

3 地図画面をタッチする



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア][自宅][マイエリア][お気に入り]に登録します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっぷるコードの選択画面に戻ります。

※ [自宅]は、自宅登録していない場合に限り表示されます。

4 経路地をタッチする

目的の経路地が追加されます。

目的地	目的地の変更をすることができます。
-----	-------------------

5 経路地をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。

6 [おすすめ]のルート以外を選択する場合は、条件変更内のおすすめ・有料優先・一般優先から目的にあったルート検索方法をタッチする。(P.34)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[有料優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 有料道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
- ・「ルートデモ」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

7 案内開始時にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

※ さらに経路地を追加する場合は、手順2～6の操作を続けて行ってください。

経路地の順番を変更・削除する

※ ルート案内中に、探索方法([おすすめ][有料優先][一般優先])を変更することもできます。その場合、手順1～2、5～7の操作を行ってください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(P.29)

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 経路地をタッチする

例1) 東京都渋谷区神宮前1主要部と東京都世田谷区下馬6主要部の順番を変更します。

例2) 東京都渋谷区神宮前1主要部を削除します。

3 東京都渋谷区神宮前1主要部をタッチする

経路地、↑、↓が表示されます。



4 ↑ または ↓ をタッチする

・[↑]をタッチした場合：

- 1 東京都世田谷区下馬6主要部と2 東京都渋谷区神宮前1主要部の順番が入れ替わります。

- 1：最初に向かう経路地
- 2：2番目に向かう経路地
- 3：3番目に向かう経路地

・[削除]をタッチした場合：

- 2 東京都渋谷区神宮前1主要部が削除されます。



< ↑ をタッチした場合の画面 >

5 経路地をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、変更された経路地を通るルート、または経路地のないルートが設定されます。

6 [おすすめ]のルート以外を選択する場合は、条件変更内のおすすめ・有料優先・一般優先から目的にあったルート検索方法をタッチする。(P.34)



メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金(合計金額)が表示されます。

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[有料優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般優先]	有料道(高速道路)をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。

- ※ 有料道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。
- ※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。
- ※ 実際の料金と異なる場合があります。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
- ・「ルートデモ」をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

7 案内開始時にタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、『ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。』と音声で案内します。

地点を登録する

つづく

自宅を登録する

- メニュー画面（ナビゲーション）の検索などで自宅の位置を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の+を自宅登録したい位置へ合わせる



- 周辺施設 をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
ここへ行く	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっぐるコードの選択画面に戻ります。

- 自宅 をタッチする



「この地点を自宅に登録します。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。
マイエリア	マイエリアの登録を行います。
お気に入り	お気に入り登録を行います。

- はい をタッチする

自宅に登録されます。（※自宅は1件しか登録できません。）

- 登録を中止するときは、[いいえ] をタッチしてください。
- 自宅の位置を変更する場合は、自宅登録を削除し、再度登録し直します。
- 自宅登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.70)を参照してください。

お気に入りを登録する

ルート案内にしたい目的地などを登録します。登録数はマイエリア(●P.62)、お気に入りを合わせて100カ所までです。

- メニュー画面（ナビゲーション）の検索などでお気に入り登録したい位置を地図表示、または地図画面のスクロールで地図上の+をお気に入り登録したい位置へ合わせる



- 周辺施設 をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
ここへ行く	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっぐるコードの選択画面に戻ります。

- お気に入り をタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。お好みで、名称の変更を行うことができます。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。（●P.63）
自宅	この場所を自宅として登録します。（自宅登録していない場合に限り表示されます）
マイエリア	マイエリアの登録を行います。（●P.62）

- はい をタッチする



お気に入り登録の確認画面が表示されます。[はい] をタッチすると、お気に入りに登録され、お気に入りアイコンが設定されます。

- 前の画面に戻るときは、画面右下の「BACK」をタッチしてください。
- お気に入り登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.70)を参照してください。

- お気に入り をタッチする

お気に入りをタッチすると、登録内容をポップアップ表示します。



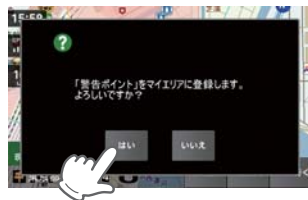
警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリア登録しておくことで、2回以降通過時に警告させることができます。
登録数はマイエリア、お気に入り合わせて 100 カ所までです。

マイエリア登録したエリアに近づくと…
手前約1km / 500m / 通過中の3段階で警告します。
(手前約1km (500m) のとき…)
『右(左)方向…1km (500m) 先…マイエリアです』とお知らせします。
(通過中…)
『通過します』とお知らせします。
・GPSの測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先』/『200m先』/『100m先』/『すぐ先』とお知らせすることがあります。

ローカルエリア	ローカルエリアの登録を行います。(P.63)
自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます)
マイエリア	マイエリアの登録を行います。(P.62)

4 をタッチする



マイエリア登録の確認画面が表示されます。
[はい] をタッチすると、マイエリアに登録されます。

- ・前の画面に戻すときは、画面右下の **BACK** をタッチしてください。
- ・マイエリア登録を削除したい場合は、「登録地点を削除する」(P.70)を参照してください。

ローカルエリアを登録する

ローカルエリアとは・・・

レーダー設定(P.102)をオートで使用する際、ローカルモードが適応される地域です。
ローカルエリア登録で記憶させた地点を中心に、無効/5km/10km/15km/20km/25km/30kmの半径を選ぶことができます。
設定した場所が自動的にローカルエリアの中心となります。設定はご自宅など、お使いになるエリアの中心となる場所で行ってください。
ローカルエリアの半径は[+]または[-]をタッチしてお好みの半径を選択し、決定をタッチします。
※登録は5カ所までです。

1 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで、ローカルエリア登録したい位置を地図表示、または、地図画面のスクロールで地図上の+をローカルエリア登録したい位置へ合わせる

2 をタッチする



周辺施設	周辺施設を検索することができます。
ここへ行く	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっぶるコードの選択画面に戻ります。

3 をタッチする



自宅	この場所を自宅として登録します。(自宅登録していない場合に限り表示されます)
お気に入り	お気に入り登録を行います。
マイエリア	マイエリアの登録を行います。

4 ローカルエリアの半径を、バー表示の-+にタッチして設定する

半径の設定が完了したら、**決定** をタッチしてください。
前の画面に戻すときは、画面右下の **BACK** をタッチしてください。



5 OK をタッチする

- ※「ローカルエリアを設定しました。」と表示後、[OK] をタッチしなくても自動で地図画面に戻ります。
- ※ローカルエリア登録を削除したい場合は、「ローカルエリアを削除する」(P.64)を参照してください。



1 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで、マイエリア登録したい位置を地図表示、または、地図画面のスクロールで地図上の+をマイエリア登録したい位置へ合わせる



2 をタッチする

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
ここへ行く	目的地に設定します。
リストに戻る	フリーワード、住所、施設、電話番号、履歴、まっぶるコードの選択画面に戻ります。

3 をタッチする



タッチした場所の住所が表示されます。
お好みで、名称の変更を行うことができます。

地点を登録する

ローカルエリアの範囲を変更する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.29)
ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2  をタッチする

3  をタッチする
ローカルエリア一覧が表示されます。

6 範囲を変更したいローカルエリアの住所をタッチする
画面に「編集」「削除」が表示されます。



7  をタッチする
※  をタッチすると、ローカルエリアが削除されます。

4 お好みの半径を選択し、 をタッチする
 をタッチして「無効」「5km」「10km」「15km」「20km」「25km」「30km」から半径を選択し、「決定」をタッチします。前の画面に戻すときは、画面右下の をタッチしてください。



ローカルエリアを削除する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.29)
ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2  をタッチする

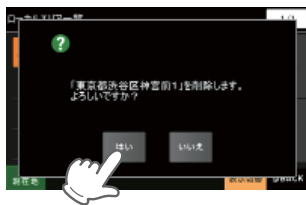
3  をタッチする
ローカルエリア一覧が表示されます。

4 削除したいローカルエリアの住所をタッチする
画面に「編集」「削除」が表示されます。



5  をタッチする
※ 削除するローカルエリアの住所が表示されます。

6  をタッチする



※ 登録されているローカルエリアを5カ所すべて消去する場合は、次の手順で行ってください。
・「ナビゲーションの設定を初期化する」(P.128)を参照。
・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「ローカルエリア」→「初期化」→「はい」をタッチする。

登録地点を確認する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを確認することができます。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.29)
ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2  をタッチする

3  をタッチする
登録地点の一覧が表示されます。



 : 自宅

 : マイエリア

 : お気に入り

近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。

※ 登録地点一覧より、ルートを設定する場合は、次の手順で行ってください。
・目的の地点にタッチ後、「ここへ行く」をタッチする。

自宅へ帰る

あらかじめ自宅を登録しておけば、どこにいても[自宅へ帰る]をタッチするだけで自宅までのルートを表示できます。

※ 自宅を登録する場合は、(P.60)を参照ください。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。



メニューバー <ナビゲーション画面>

2 [自宅へ帰る]をタッチする

「ルート探索中です。しばらくお待ちください。」と表示し、ルートが設定されます。



3 [おすすめ]のルート以外を選択する場合は、[条件変更]内の[おすすめ]、[有料優先]、[一般優先]から目的にあったルート検索方法をタッチする。(P.34)

[おすすめ]	幹線道路を利用し、できるだけ曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
[有料優先]	有料道（高速道路）をできるだけ利用して目的地へ到着するルートを探します。
[一般優先]	有料道（高速道路）をできるだけ利用せずに目的地へ到着するルートを探します。



※ 案内開始をタッチしなくても、しばらくすると自動的にルート案内を開始します。

メニューバーに目的地までの距離、到着予想時刻、有料道の通行料金（合計金額）が表示されます。

※ 有料道の通行料金は、ETCを利用しない場合の料金表示となります。ETCを利用した場合の各種割引料金は表示されません。

※ フェリー航路を使用するルートでは、フェリー料金を含みません。

※ 実際の料金と異なる場合があります。

・前の画面に戻すときは、画面右下の[BACK]をタッチしてください。

・[ルート設定]をタッチすると、選択した探索条件で目的地までの走行ルートを確認することができます。

任意の場所からのルートを確認する

現在地を変更するための機能です。

自車位置を任意の場所に設定することができ、出発前に前もってルートの確認を行う場合などに使用します。

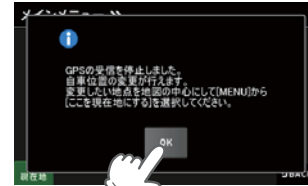
1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.29)

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 [GPS受信停止]にタッチする



3 [OK]にタッチする



4 [現在地]にタッチする



5 メニュー画面(ナビゲーション)の検索などで、修正(設定)したい位置を地図表示または、地図画面のスクロールで地図上の+を修正(設定)したい位置に合わせたあと、[ここを現在地に設定]をタッチする



自車位置(現在地)が変更されます。

周辺施設	周辺施設を検索することができます。
地点登録	[ローカルエリア] [自宅](※)[マイエリア] [お気に入り]に登録します。
ここへ行く	目的地に設定します。

6 目的地を設定し、[ルート設定]をタッチ(開始)する



目的地までの走行ルートを確認することができます。
目的地は、下記の方法から選んでください。

- ・「住所」 (P.42)
- ・「ナビ画面」 (P.44)
- ・「施設」 (P.45)
- ・「電話番号」 (P.52)
- ・「フリーワード」 (P.53)
- ・「まっぶるコード」 (P.55)
- ・「履歴」 (P.57)

道路切り替え

一般道／有料道（高速道路）が上下並行となるような場所で、道路の上下を誤認している場合、一般道／有料道を指定し、誤った道路案内を避けることができます。

一般道への切り替え

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする（☛ P.29）

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 一般道へ切り替えるアイコンをタッチする



※ 一般道／有料道（高速道路）が上下並行となっていない場所では、切り替え操作を行うことはできません。

ナビゲーション画面へ移行し、有料道（高速道路）の走行から、一般道の走行へと認識され（切り替わり）ます。

- ※ ナビゲーションを再起動した場合で、走行場所が誤認識（一般道を走行しているにもかかわらず有料道走行を認識）しているときは、もう一度、手順 1 から設定し直してください。
- ※ 走行状態によって、道路切り替えできない場合があります。

有料道への切り替え

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする（☛ P.29）

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 有料道へ切り替えるアイコンをタッチする



※ 一般道／有料道（高速道路）が上下並行となっていない場所では、切り替え操作を行うことはできません。

ナビゲーション画面へ移行し、一般道の走行から、有料道（高速道路）の走行へと認識され（切り替わり）ます。

- ※ ナビゲーションを再起動した場合で、走行場所が誤認識（有料道を走行しているにもかかわらず一般道走行を認識）しているときは、もう一度、手順 1 から設定し直してください。
- ※ 走行状態によって、道路切り替えできない場合があります。

案内を中止する

ルート案内が必要なくなった場合は、案内を中止できます。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする（☛ P.29）

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 案内を中止のアイコンをタッチする

「ルートを消去します。よろしいですか？」と表示されます。



3 ルート案内を中止するとき、確認画面をタッチする

「ルートを消去しました。」と表示されルート案内を中止します。

※ 「ルートを消去しました。」と表示後、[OK] をタッチしなくても自動で地図画面に戻ります。



目的地に到着してもルートは消去されません。

目的地に到着後ルートを消去する場合は、ナビゲーション画面のメニューバーをタッチしてください。自動的に消去されます。

登録地点を削除する

登録されている自宅やお気に入り、マイエリアを個別削除することができます。

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.29)

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。

2 をタッチする



3 をタッチする

登録地点の一覧が表示されます。



4 削除したい登録地点をタッチする



例) 自宅を削除する場合



：自宅

：マイエリア



：お気に入り

近い順	距離の近い順に履歴一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。

GPS 測位機能について

GPS (Global Positioning System) とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

このシステムを利用して、オービス（無人式自動速度取締り装置）や、交通監視システム、N システム、そして、過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。

測位アナウンスについて

GPS の電波を受信 (測位) すると、『GPS を受信しました』とお知らせします。

5 をタッチする



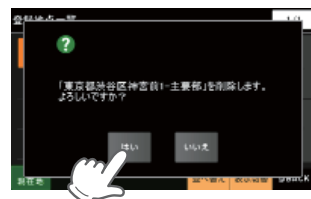
「登録地点「〇〇」を削除します。よろしいですか?」と表示されます。

地図表示	目的地周辺の地図を表示します。
ここへ行く	目的地に設定します。

※ [ローカルエリアへコピー] にタッチすると、ローカルエリアへ登録できます。

※ 名称の変更や属性の変更 (マイエリアまたはお気に入りへ変更) したい場合は、[編集] にタッチしてください。

6 削除するときは、はい をタッチする



例) 自宅を削除する場合

※ 「〇〇を削除しました。」と表示後、[OK] をタッチしなくても自動で登録地点一覧画面に戻ります。

※ 登録されている「自宅」、「マイエリア」、「お気に入り」を一度にすべて消去する場合は、次の手順で行ってください。

- ・「ナビゲーションの設定を初期化する」 (P.128) を参照。
- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「登録地点」→「初期化」→「はい」をタッチする。

GPS ターゲット識別について

GPS 測位機能を利用して、オービス（無人式自動速度取締り装置）や、交通監視システム、Nシステム、そして、過去に取締りや検問などが行われたポイントなどのターゲットを識別してお知らせします。本機に登録されている GPS データのポイント（GPS ターゲット）に近づくと、オービスなどのターゲットを識別してお知らせします。ターゲット名または、フルマップレーダースコープ表示をタッチすると、ステータスバー・フルマップレーダースコープの表示は消えます。再度、ステータスバー・フルマップレーダースコープを表示させたい場合は、警報名称表示エリアをタッチしてください。



※ 制限速度表示は、一般道のオービス（ループコイル／LH システム／新 H システム／レーダー式オービス）警報時に表示します。
 ※ 表示される時刻・速度・距離は、GPS の受信状況により、ずれることがあります。
 ※ フルマップレーダースコープが表示中、次の表示は行われません。

- ・ 交差点拡大図表示 (P.36)
- ・ ハイウェイ表示 (P.38)
- ・ 交差点施設名表示 (P.37)

※ 次の表示が行われている場合、フルマップレーダースコープは消えます。

- ・ 交差点拡大図 (P.95)
- ・ 都市高速入口イラスト (P.96)
- ・ JCT (ジャンクション) イラスト表示 (P.96)
- ・ SA (サービスエリア) / PA (パーキングエリア) イラスト表示 (P.97)
- ・ ETC イラスト表示 (P.97)

※ 次の表示が行われている場合、ステータスバーの表示は消えます。

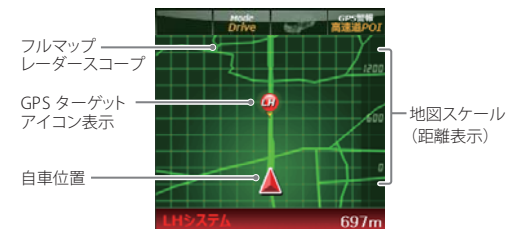
- ・ 案内情報 (P.35)
- ・ 次案内施設情報 (P.38)

※ GPS ターゲット名が表示中は、次の表示は行われません。

- ・ 道路名称 (P.35)

フルマップレーダースコープ表示について

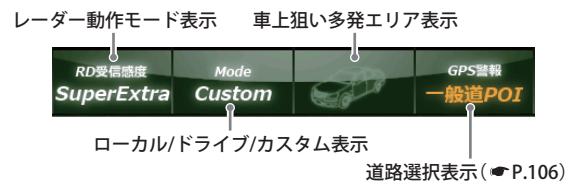
GPS ターゲットアイコン（警報ポイントなど）が直感でわかる！フルマップレーダースコープ【特許出願中】
 自車位置と GPS ターゲットアイコン（注意度によって 4 色）を全国地図上（フルマップ）へ同時に表示し、この先に現れる注意すべきターゲットや位置関係を直感的に知らせます。



※ フルマップレーダースコープは、GPS ターゲットに近づくにつれ、自動に地図スケールが変わります。地図スケールを OFF にすることや任意変更することはできません。
 ※ ターゲットがループコイル、LH システム、H システム、レーダー式オービス、取締エリア、検問エリア、N システム、交通監視システムの場合は、設置されている方向を矢印で表示します。
 ※ フルマップレーダースコープの地図方向は、ヘディングアップ固定（常に進行方向が上になるように表示）となります。ノースアップに（常に北が上になるように表示）変更することはできません。
 ※ フルマップレーダースコープは、すべての道路が表示されるわけではありません。

ステータスバー表示について

設定状態を表示します。



● 地図上に表示される GPS ターゲットアイコンと警報名称表示

GPS ターゲット表示アイコンの色は、注意度の高い順に「赤」(警報)→「黄」(警告)→「青」(告知)→「緑」(告知)の4色に識別して表示します。

GPS ターゲットに近づくと、警報名称表示と警報・警告・告知音声でお知らせします。

例：『すぐ先 ループコイルです。』

アイコン	警報名称表示
	ループコイル
	LHシステム
	Hシステム
	レーダー式オービス
	マイエリア
	ネズミ捕りエリア
	移動オービスエリア
	追尾式取締エリア
	一時停止取締エリア
	交差点取締エリア
	取締エリア
	シートベルト検問エリア
	飲酒検問エリア
	携帯検問エリア
	検問エリア
	高速道交通警察隊

アイコン	警報名称表示
	交差点監視ポイント
	信号無視抑止システム
	一時停止注意ポイント ※地図スケールが50m以下の時 アイコンのみ表示
	Nシステム
	交通監視システム
	警察署
	事故多発エリア
	サービスエリア
	パーキングエリア
	ハイウェイアシス
	ハイウェイラジオ
	道の駅
	ビューポイントパーキング
	長いトンネル 連続トンネル

※ GPS ターゲットアイコンは、地図スケール(● P.31)が「10m、25m、50m、100m、200m」のときのみ表示されます。

● トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約1kmで、出口付近のオービスや道の駅などを表示とボイスのダブルで警報します。

● 左右方向識別ボイス

ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、その方向を警報します。

- ・『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ・ターゲットの反対方向に対しては警報しません。

※ 以下のターゲットは、左右方向識別ボイスのお知らせはありません。

- ・トンネル出口ターゲット
- ・ハイウェイラジオ受信エリア

● 高速道識別ボイス

ターゲットが高速道路に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

● オービス(取締エリア)制限速度 一般道のみ

オービスや一部の取締エリア内の警報時に、道路の制限速度をフルマップレーダスコープに表示します。

※ トンネル出口ターゲットや制限速度が登録されていない取締エリアは、制限速度が表示されません。

※ 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。

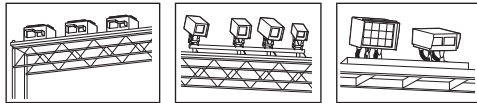
※ 高速道路の制限速度は、制限速度切り替わりポイントを通過(高速道路の合流地点等に進入)した時点で、画面左下に表示されます。そのため、高速道路のオービス警報時はフルマップレーダスコープに制限速度を表示しません。

GPS ターゲットの種類

GPS ターゲットの内容は、以下のとおりです。それぞれの GPS ターゲットについて[表示]、[音声]の設定ができます。

→「GPS ターゲットの表示・音声を設定する」(P.105)

GPSターゲット名	ターゲットの内容
レーダー 新Hシステム	レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式） 取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化（ドップラー効果）で速度を算出します。 同じ電波を用いる自動取締り機ですが、種類の異なる電波（周波数は同一）を使用しているのが新Hシステムです。 - ターゲットの手前2km（高速道路のみ）/1km/500m/通過時の最大4段階で警報します。 - GPSの測位状況や走行ルートによって距離の告知（『2km先』、『1km先』、『500m先』）を『この先』や『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。 - 約2km手前の警報（高速道路のみ）は、オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。
ループコイル LHシステム	距離と時間で算出する方法（ループコイル・LHシステム） 一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。 ※ この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。 - ターゲットの手前2km（高速道路のみ）/1km/500m/通過時の最大4段階で警報します。 - GPSの測位状況や走行ルートによって距離の告知（『2km先』、『1km先』、『500m先』）を『この先』や『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。 - 約2km手前の警報（高速道路のみ）は、オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。

GPSターゲット名	ターゲットの内容
Nシステム	「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名の通り走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車両の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。  Nシステムは約300m手前から通過直前に、『（右/左方向）すぐ先（高速道）Nシステムです』とお知らせします。 「Nシステム告知」された場合でも、実際は稼動していないNシステムもあります。
オービス通過告知	オービスの撮影ポイント（※）やマイエリアの通過をお知らせします。 『…通過します』 ※ GPSの測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。 トンネル出口ターゲットは、通過告知されません。
取締エリア	過去に「定置式取締り」、「移動式取締り」、「追尾式取締り」、「一時停止取締り」、「交差点取締り」などが行われていた場所が登録されています。 取締りの登録ポイントから約1km手前とエリア内に入ったとき、エリア圏外になったときの3段階でお知らせします。 ※ 一部の取締エリアでは、エリア内に入ったときのみのお知らせとなります。 ※ 取締エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。
検問エリア	過去に「シートベルト検問」、「飲酒検問」、「携帯電話検問」などが行われていた場所が登録されています。 検問の登録ポイントから約1km手前とエリア内に入ったとき、エリア圏外になったときの3段階でお知らせします。 ※ 検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

GPS ターゲット識別

GPSターゲット名	ターゲットの内容
交通監視システム	交通監視システムとは、「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。 交通監視システムは約300m手前から通過直前に、『(右/左方向) すぐ先 交差点監視システムです』とお知らせします。 ・現在、交通監視システムは一般道にのみ設置されています。
交差点監視	過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、約300m手前になると、『(右/左方向) すぐ先 交差点監視ポイントです』とお知らせします。
信号無視抑止システム	信号無視抑止システムは信号無視車両をカメラで撮影するシステムで、スピード取締りの実績はありません。 信号無視抑止システムは約300m手前から通過直前に、『(右/左方向) すぐ先 信号無視抑止システムです』とお知らせします。
事故多発エリア	過去に事故が多発したエリアが登録されていて、約300m手前になると、『(右/左方向) すぐ先 事故多発エリアです』とお知らせします。
警察署	全国の警察署が登録されていて、約500m手前から通過直前に、『(右/左方向) 500m先 警察署です』とお知らせします。
道の駅	全国の道の駅が登録されていて、約1km(500m)手前になると、『(右/左方向) 1km(500m)先 道の駅です』とお知らせします。
サービスエリア	全国の高速道路サービスエリアが登録されていて、2km(高速道路のみ)/1km/500mの3段階で警報します。『(右/左方向) 2km(1km/500m)先 サービスエリアです』とお知らせします。
パーキングエリア	全国の高速道路パーキングエリアが登録されていて、2km(高速道路のみ)/1km/500mの3段階で警報します。『(右/左方向) 2km(1km/500m)先 パーキングエリアです』とお知らせします。
ハイウェイアシス(HWアシス)	全国の高速道路ハイウェイアシスが登録されていて、2km(高速道路のみ)/1km/500mの3段階で警報します。『(右/左方向) 2km(1km/500m)先 ハイウェイアシスです』とお知らせします。
ハイウェイラジオ(HWラジオ)	全国のハイウェイラジオ受信エリアが登録されていて、約100m手前になると、『ハイウェイラジオ受信エリアです』とお知らせします。

レーダー波受信時の動作(レーダーアラーム)

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用すると、Wアラームと接近テンポアップの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。

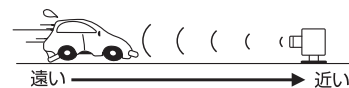
[レーダーアラーム]

Wアラーム

音(アラーム/音声)と表示のダブルで警報します。

接近テンポアップ

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)に合わせて変化します。

取締りレーダー波 発信源との距離		
警告音	アラーム	断続音から連続音に変化します。
	音声	通常波は、『レーダーです。』ステルス波の場合は、『ステルスです。』と警告します。
表示		受信レベルが変化します。  - ステータスバー - フルマップレーダースコープ表示 - 受信レベル表示 - レーダー3識別名

※ 音声はテンポアップしません。
※ フルマップレーダースコープ表示におけるGPSターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
※ レーダー3識別名が表示中は、道路名称(●P.35)の表示は行われません。

レーダー波3 識別(iDSP)について

つづく

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

iDSP/統合的デジタル信号処理技術(Integrated Digital Signal Processing-Technology)により、ステルス型取締り機の「瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警告するだけでなく、通常波と区別して表示とボイスのダブルでお知らせします。

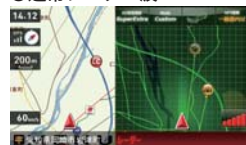
さらに、インテリジェントキャンセル(● P.81)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

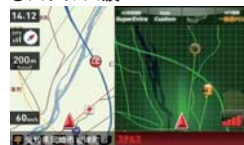
[インテリジェントキャンセル: 特許 第 3902553 号、第 4163158 号]

※ iDSP はステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

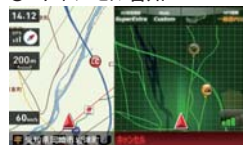
● 通常レーダー波



● ステルス波



● I キャンセル告知



※ 新 H システムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

※ フルマップレーダースコープ表示における GPS ターゲットアイコン表示とレーダー波の発信元とは無関係です。

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

※ ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。

また、取締りには電波を使用しない光電管などもありますが、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

※ 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。

※ ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

＜ステルス波を受信したとき＞



アイ(1)キャンセル(インテリジェントキャンセル)[特許 第 3902553 号、第 4163158 号]

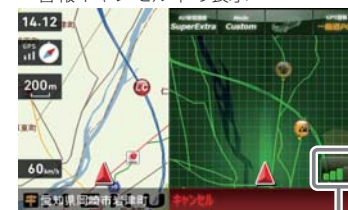
自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPS の位置情報を自動で登録し、2 回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。

登録数はアイ(1)キャンセルポイント、アイ(1)キャンセル禁止ポイントを合わせ 100 か所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

● インテリジェントキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1 回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報ポイント」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2 回目以降]

・ 警報キャンセル中の表示



レーダー波受信レベル表示

● アイ(1)キャンセルポイント手動登録

誤警報エリアの電波状況によっては、誤警報ポイントとしての自動登録がされず、警報をキャンセルできない場合があります。

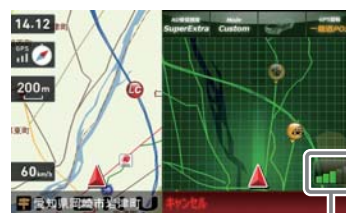
その場合、レーダー波受信レベル表示にタッチすることで、手動で誤警報ポイント(1 キャンセルポイント)として登録し、警報をキャンセルさせることができます。

※ 警報キャンセル中に、レーダー波受信レベル表示にタッチすると、誤警報ポイントが解除されます。

● アイ(1)キャンセル禁止ポイント

1 キャンセルポイントから解除し、次回からの自動登録を禁止することができます。

インテリジェントキャンセル中(「I キャンセル」表示中)にレーダー波受信レベル表示をタッチするとアイ(1)キャンセルポイントから解除され、アイ(1)キャンセル禁止ポイントとして登録されます。



ここをタッチする

※ 手動登録した 1 キャンセル禁止ポイントでは、レーダー波受信レベル表示にタッチしても、1 キャンセル禁止ポイントとしての登録はされませんので、あらかじめご了承ください。

レーダー波3 識別(iDSP)について

アイ(1)キャンセルポイント / アイ(1)キャンセル禁止ポイントを確認する

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする (P.29)

ナビゲーションのメニュー画面が表示されます。



2 登録・編集をタッチする



3 アイ(1)をタッチする

登録されている1キャンセルポイント一覧が表示されます。

近い順	距離の近い順に1キャンセルポイント一覧を表示します。
登録順	登録履歴の新しい順に表示します。



1キャンセルポイントは、住所の前のアイコンが緑(緑)で表示されます。
1キャンセル禁止ポイントは、住所の前のアイコンが赤(赤)で表示されます。
1キャンセルポイント、1キャンセル禁止ポイントを個別で削除したい場合は、削除したい場所に選択(タッチ)したあと、[削除]をタッチしてください。



※ 1キャンセルポイント、1キャンセル禁止ポイントを全消去する場合は[全削除]をタッチしてください。また、下記の方法からでも全消去できます。

- ・「ナビゲーションの設定を初期化する」(P.128)を参照。
- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「1キャンセルポイント」→「初期化」→「はい」をタッチする。

17バンド受信機能について

つづく

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、無線を受信します。

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド識別をプラスし、17バンド受信ができます。

$$\text{GPS} + \begin{matrix} \text{Xバンド} \\ \text{Kバンド} \end{matrix} + \text{無線14バンド} = \text{17 BAND}$$

無線14バンド識別機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド識別機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、表示と音声でお知らせします。



- ※ フルマップレーダースコープ表示におけるGPSターゲットアイコン表示と無線電波の発信元とは無関係です。
- ※ 無線ターゲット名またはフルマップレーダースコープ表示をタッチするとステータスバー、フルマップレーダースコープ表示は消えます。

再度、ステータスバーとフルマップレーダースコープを表示させたい場合は、画面切替ボタンをタッチしてください。

※ 無線ターゲット名が表示中は、道路名称(P.35)の表示は行われません。

無線の警報一覧

No.	無線警報名称表示	警報音声(例)
①	カーロケ近接	『カーロケ近接受信です。』
②	取締無線	『取締無線です。』
③	デジタル無線	『デジタル無線です。』
④	ヘリテレ無線	『ヘリテレ無線です。』
⑤	特小無線	『特小無線です。』
⑥	警察電話	『警察電話です。』
⑦	警察活動無線	『警察活動無線です。』

No.	無線警報名称表示	警報音声(例)
⑧	署活系無線	『署活系無線です。』
⑨	消防無線	『消防無線です。』
⑩	消防ヘリテレ無線	『消防ヘリテレ無線です。』
⑪	レッカー無線	『レッカー無線です。』
⑫	救急無線	『救急無線です。』
⑬	高速道路無線	『高速道路無線です。』
⑭	警備無線	『警備無線です。』

無線警報の種類

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、無線を受信します。

無線警報の内容は、以下のとおりです。それぞれの無線警報について「表示」、「音声」の設定ができます。(「無線機能の表示・音声を設定する」P.112)

無線受信 (無線ターゲット名)	受信の内容
カーロケ無線	カーロケーターシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局(パトカーなど)の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。  - カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合がありますので、カーロケ無線を受信できないことがあります。 - カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報ができません。 - 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズれる場合があります。

無線受信 (無線ターゲット名)	受信の内容
取締無線	スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を利用した無線で連絡が行われることがあります。 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を利用した無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。
デジタル無線	デジタル無線とは、各都道府県警察本部と移動端末間で通信するためのもので、159 ~160MHz帯の周波数を受信することで移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。カーロケ帯受信機能と同じように、事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。
ヘリテレ無線	「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときに地上との連絡用として使用されているのがヘリテレ無線です。 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できない場合があります。
特小無線	スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、取締無線(350.1MHz)の他に、特定小電力無線が用いられる場合があります。 取締り現場の連絡用として使用されていない場合もありますので、ご了承ください。
警察電話	移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。
警察活動無線	主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。
署活系無線	パトロール中の警察官が、警察本部や他の警察官との連絡用として使用されているのが署活系無線です。
消防無線	災害・救助活動で使用する消防用署活系無線(携帯用400MHz帯)です。 消防本部等で広域に使用されているVHF帯(150MHz帯)の通信は受信できませんので、ご了承ください。

17 バンド受信機能について

無線受信 (無線ターゲット名)	受信の内容
消防ヘリテレ無線	ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使用されているのが消防ヘリテレ無線です。 ・ 一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。
レッカー無線	主に関東/東海/阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。このため他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警告をすることがあります。
救急無線	救急車と消防本部の連絡用として使用されている無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが救急無線です。あらかじめ受信察知することにより、救急車の通行の妨げにならないようにするためのものです。
高速道路無線	NEXCO 東日本、NEXCO 中日本、NEXCO 西日本の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用されている無線です。
警備無線	主に警備会社が使用する無線です。

ベストパートナー 6 識別

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、無線を受信します。

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。
また、カーロケ無線(407.7MHz 帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

※ カーロケ無線や、ベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみ働きます。

[検問注意：特許 第 4119855 号]

[並走追尾注意 / すれ違い / 圏外識別：特許 第 3780262 号]

● 「カーロケ無線」「取締無線」「デジタル無線」「取締注意」「検問注意」の設定
(P.112)をすべて「ON」にする

※ いずれかの無線が OFF の状態では、一部のベストパートナー機能が働きます。

● 種々の無線を受信すると・・・

識別項目 (無線警報名称表示)	注意内容	警報語句
並走追尾	緊急車両が近くにいる可能性が高いとき	『スピード注意。』
すれ違い	近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき	『遠ざかりました。』
取締シグナル無線	比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき	『取締シグナル無線です。』
検問シグナル無線	比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき	『検問シグナル無線です。』
カーロケ遠方 カーロケ近接	緊急車両などが遠方や近接している可能性が高いとき	『カーロケ遠方受信です。』 『カーロケ近接受信です。』
カーロケ圏内 カーロケ圏外	カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき	※ カーロケ圏内中は「カーロケ圏内」が表示され警報語句のお知らせはありません。 『カーロケ圏外です。』

※ 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
※ カーロケターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別は働きます。

取締りのミニ知識

スピード違反の取締りかた

大きく分けて、3つの方法があります。

● レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。



● 距離と時間で算出する方法(ループコイル・LH システム・光電管式)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

● 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

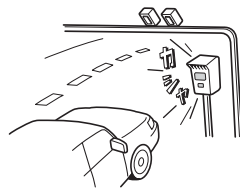
● 定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。取締りレーダー波は、直進性が強いいため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



● 自動速度取締り機

(新Hシステム、レーダー式オービス)
速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



● 移動式

測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

設定メニュー画面を表示させる

1 ナビゲーション画面のメニューバーをタッチする(☞ P.29)

ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されます。



2 ナビゲーションのメインメニュー画面が表示されたら、 にタッチする

設定メニュー画面が表示されます。

※ [終了] → [はい] をタッチすると、設定メニュー画面が終了し、Main Menu画面(☞ P.26)に戻ります。



<ナビゲーションのメニュー画面>



<設定メニュー画面>

地図色(昼)を設定する

ナビゲーション画面の背景色を選択できます。
※ GPS の時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて自動的に昼・夜画面に切り替わります。

- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2 「地図色(昼)」をタッチする



- 3 [標準(昼)] [標準(夜)] [外(昼)] [外(夜)] [グレー] から選択する

標準(昼) : 標準的な地図色で表示します。
標準(夜) : 夜間に見やすいような地図色で表示します。
外(昼)(夜) : 外での使用時に見やすいように標準よりもコントラストを高めた地図で表示します。
グレー : 視認性向上のため、自車位置、ルート、企業アイコン、3D ランドマーク以外をグレースケールで表示します。【特許出願中】

※ 初期値は[標準(昼)]に設定されています。

地図色(夜)を設定する

ナビゲーション画面の背景色を選択できます。
※ GPS の時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて自動的に昼・夜画面に切り替わります。

- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2 「地図色(夜)」をタッチする



- 3 [標準(昼)] [標準(夜)] [外(昼)] [外(夜)] [グレー] から選択する

標準(昼) : 標準的な地図色で表示します。
標準(夜) : 夜間に見やすいような地図色で表示します。
外(昼)(夜) : 外での使用時に見やすいように標準よりもコントラストを高めた地図で表示します。
グレー : 視認性向上のため、自車位置、ルート、企業アイコン、3D ランドマーク以外をグレースケールで表示します。【特許出願中】

※ 初期値は[標準(夜)]に設定されています。

地図方向を設定する

ナビゲーション画面に表示される地図の向きを選択できます。

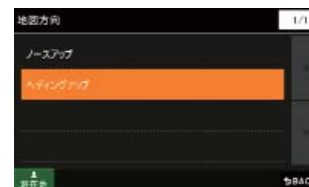
- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2 「地図方向」をタッチする



- 3 [ノースアップ] または [ヘディングアップ] から選択する



ノースアップ : 常に北が上になるように表示します。
ヘディングアップ : 常に進行方向が上になるように表示します。
※ 初期値は「ヘディングアップ」に設定されています。
※ 本設定を「ノースアップ」にしても、フルマップレーダースコープに表示される地図の方向は、変わりません。(ヘディングアップ固定の表示となります)

地図文字サイズを設定する

地図に表示される文字の大きさを設定できます。

- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2 「地図文字サイズ」をタッチする



- 3 [普通] または [でっか字] から選択する



「でっか字」は「普通」より大きいサイズで文字の認識性がよくなります。
※ 初期値は「普通」に設定されています。

企業アイコンの表示を設定する

地図上の店舗がわかるような店舗看板や企業ロゴをアイコン表示できます。



<主な企業アイコン>

- 1 設定メニュー画面の にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2 にタッチして、「企業アイコン」をタッチする



- 3 [表示] または [非表示] から選択する



表示 : 地図上にアイコンを表示します。
非表示 : 地図上にアイコンを表示しません。
※ 初期値は「表示」に設定されています。

3D ランドマークの表示を設定する

地図上で立体的な 3D ランドマーク表示の設定ができます。



<主な 3D ランドマーク>

- 1 設定メニュー画面の にタッチする
地図設定画面が表示されます。

- 2 にタッチして、「3D ランドマーク」をタッチする



- 3 [表示] または [非表示] から選択する



表示 : 地図上に 3D ランドマークを表示します。
非表示 : 地図上に 3D ランドマークを表示しません。
※ 初期値は「表示」に設定されています。

ぬけみちの表示を設定する

地図スケールが 200m、100m、50m のとき、「GIGA マップ 渋滞ぬけみち道路地図」に収録されているぬけみちを地図上に水色で点滅表示できます。

- 1 設定メニュー画面の にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2 にタッチして、「ぬけみち」をタッチする



- 3 [表示] または [非表示] から選択する



表示 : 地図上にぬけみちを点滅表示します。
非表示 : 地図上にぬけみちを表示しません。
※ 初期値は「表示」に設定されています。

走行軌跡の表示を設定する

地図スケールが 10m ～ 2.5km のとき、走行した軌跡を灰色の点で地図上に表示できます。

- 1 設定メニュー画面の にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2 にタッチして、「走行軌跡」をタッチする



- 3 [表示] または [非表示] から選択する



表示 : 地図上に走行軌跡を表示します。
非表示 : 地図上に走行軌跡を表示しません。

※ 初期値は「表示」に設定されています。
※ 軌跡点を全消去する場合は、次の手順で行ってください。
・「ナビゲーションの設定を初期化する」(P.128)を参照。
・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「走行軌跡」→「初期化」→「はい」をタッチする。

地図設定

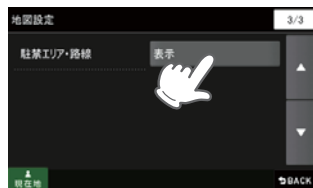
駐禁エリア・路線を設定する

地図スケールを 50m、100m に設定しているとき、駐車禁止監視エリア・路線を地図上に表示できます。

- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
地図設定画面が表示されます。



- 2  にタッチして、「駐禁エリア・路線」を選ぶ（タッチする）



- 3 [表示] または [非表示] から選択する

表示 : 地図上に駐禁エリア・路線を表示します。
非表示 : 地図上に駐禁エリア・路線を表示しません。

※ 初期値は「表示」に設定されています。

最重点地域	ピンク
最重点路線	ピンク
重点地域	黄色
重点路線	黄色

※ 地図設定の全項目を初期値に戻す場合は、次の手順で行ってください。

- ・「ナビゲーションの設定を初期化する」( P.128)を参照。
- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「地図設定」→「初期化」→「はい」をタッチする。

案内設定

つづく

交差点拡大図の表示を設定する

ルート案内中、300メートル手前より一般道の誘導交差点で交差点拡大図を表示させることができます。

- ・画面右下の  をタッチすると、交差点拡大図を一時的に消すことができます。次の交差点では、再び交差点拡大図が表示されます。



- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
案内設定画面が表示されます。

- 2 「交差点拡大図」をタッチする



- 3 [表示] または [非表示] から選択する



表示 : 地図上に交差点拡大図を表示します。
非表示 : 地図上に交差点拡大図を表示しません。

※ 初期値は「表示」に設定されています。

複数施設案内の表示を設定する

有料道(高速道路)でのハイウェイ表示や一般道での交差点施設名称を表示できます。

(交差点施設名表示  P.37)

(ハイウェイ表示  P.38)



- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
案内設定画面が表示されます。

- 2 「複数施設案内」をタッチする



- 3 [表示] または、[有料道のみ表示]、[非表示] から選択する



全て表示 : ハイウェイ表示、交差点施設名表示ともに表示します。

有料道のみ表示 : ハイウェイ表示は表示、交差点施設名リストは非表示となります。

非表示 : 交差点施設名称表示、ハイウェイ表示ともに非表示となります。

※ 初期値は「全て表示」に設定されています。

都市高速入口イラストの表示を設定する

ルート案内中、都市高速入口のイラスト
(P.39)を表示できます。



＜都市高速入口イラスト表示例＞

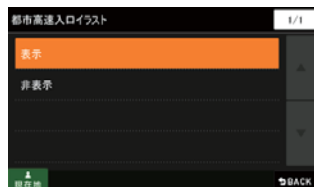
※ 都市高速入口イラストは首都高速、阪神高速、名古屋高速、広島高速、福岡高速、北九州高速のみ表示します。

1 設定メニュー画面の にタッチする
案内設定画面が表示されます。

2 「都市高速入口イラスト」をタッチする



3 [表示] または [非表示] から選択する



表示 : 地図上に高速入口のイラストを表示します。
非表示 : 地図上に高速入口のイラストを表示しません。

※ 初期値は「表示」に設定されています。

JCT(ジャンクション)イラストの表示を設定する

ルート案内中、有料道上の分岐地点をイラスト
表示できます。

(ジャンクションイラスト P.39)



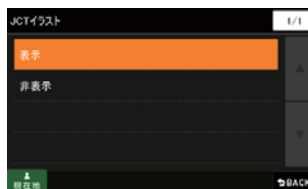
＜JCTイラスト表示例＞

1 設定メニュー画面の にタッチする
案内設定画面が表示されます。

2 「JCTイラスト」をタッチする



3 [表示] または [非表示] から選択する



表示 : 地図上に JCT のイラストを表示します。
非表示 : 地図上に JCT のイラストを表示しません。

※ 初期値は「表示」に設定されています。

SA(サービスエリア)/PA(パーキング
グエリア)イラストの表示を設定する

ルート案内中、SA/PA のイラスト(施設案内図)
を表示できます。



＜SA/PAイラスト例＞

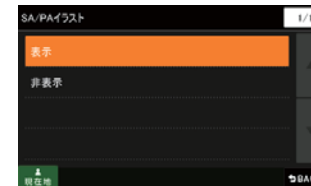
・ をタッチすると、SA / PA イラストを一時的に消すことができます。次の SA / PA では、再び、SA / PA イラストが表示されます。

1 設定メニュー画面の にタッチする
案内設定画面が表示されます。

2 にタッチして、「SA/PA イラスト」をタッチする



3 [表示] または [非表示] から選択する



表示 : 地図上に SA/PA のイラストを表示します。
非表示 : 地図上に SA/PA のイラストを表示しません。

※ 初期値は「表示」に設定されています。

ETC イラストの表示を設定する

ルート案内中、ETC のイラストを表示できます。



＜ETCイラスト例＞

・ 画面右下の をタッチすると、ETC イラストを一時的に消すことができます。
・ 次の ETC 料金所では、再び、ETC イラストが表示されます。

1 設定メニュー画面の にタッチする
案内設定画面が表示されます。

2 にタッチして、「ETC イラスト」をタッチする



3 [表示] または [非表示] から選択する



表示 : 地図上に ETC のイラストを表示します。
非表示 : 地図上に ETC のイラストを表示しません。

※ 初期値は「表示」に設定されています。

現在地表示を設定する

現在地を「住所」、「道路」、「緯度・経度」のいずれかで表示できます。



<住所表示例>

- 1 設定メニュー画面の にタッチする
案内設定画面が表示されます。

- 2 にタッチして、「現在地表示」をタッチする



- 3 [住所名称] [道路名称] [緯度経度] から選択する



住所名称 : 画面に現在の住所を表示します。
道路名称 : 画面に現在走行中の道路名を表示します。
緯度経度 : 画面に現在の緯度経度を表示します。

※ 初期値は「道路名称」に設定されています。

ぬけみち考慮探索を設定する

ルート探索時、ぬけみち考慮のルート探索を行います。

- 1 設定メニュー画面の にタッチする
案内設定画面が表示されます。



- 2 にタッチして、「ぬけみち考慮探索」をタッチする



- 3 [する] または [しない] から選択する



する : ぬけみちを考慮してルート探索を行います。
しない : ぬけみちを考慮しないでルート探索を行います。

※ 初期値は「する」に設定されています。

車種を設定する

ルート探索時に有料道の料金を車種別に計算できます。

※ 実際の料金と異なる場合がありますので、ご注意ください。
※ 有料道の通行料金は、ETC を利用しない場合の料金表示となります。ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。

- 1 設定メニュー画面の にタッチする
案内設定画面が表示されます。



- 2 にタッチして、「車種」をタッチする



- 3 [自動二輪] [軽自動車] [普通車] [中型車] [大型車] [特大車] から選択する



※ 初期値は「普通車」に設定されています。

※ 一部車種を考慮した探索を行います。
例) 「大型車」を設定した場合、大型車が進入できない道路を避ける

ETC 機器を設定する

ルート探索時、スマートインターチェンジ考慮のルート探索を行います。

- 1 設定メニュー画面の にタッチする
案内設定画面が表示されます。

- 2 にタッチして、「ETC 機器」をタッチする



- 3 [あり] または [なし] から選択する



あり : ルート探索時、スマートインターチェンジ考慮のルート探索を行います。

なし : ルート探索時、スマートインターチェンジ考慮のルート探索を行いません。

※ 初期値は「なし」に設定されています。
※ スマートインターチェンジ (スマート IC) は、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車両 (料金の支払い方法) を、ETC を搭載した車両に限定しているインターチェンジです。
※ 本設定を「あり」にしても、ETC を利用した場合の各種割引料金は表示されません。

踏切注意案内を設定する

踏切注意案内の設定を行います。

- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
案内設定画面が表示されます。



- 2  にタッチして、「踏切注意案内」をタッチする



- 3 [する] または [しない] から選択する



する : 踏切に差し掛かったときの、注意案内を行います。
しない : 踏切注意案内を行いません。

※ 初期値は「する」に設定されています。

合流注意案内を設定する

合流注意案内の設定を行います。

- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
案内設定画面が表示されます。



- 2  にタッチして、「合流注意案内」をタッチする



- 3 [する] または [しない] から選択する



する : 高速道路の合流地点に差し掛かったときの注意案内を行います。
しない : 合流注意案内を行いません。

※ 初期値は「する」に設定されています。

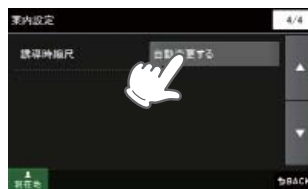
地図スケールの自動切り替え(誘導時縮尺)

高速道路／一般道の地図スケール切り替えを設定します。

- 1 設定メニュー画面の  にタッチする
案内設定画面が表示されます。



- 2  にタッチして、「誘導時縮尺」をタッチする



- 3 [自動変更する] または [自動変更しない] から選択する



自動変更する : 高速道路になると、地図スケールが200mに、高速道路から一般道へ戻ると、地図スケールが50mに自動で切り替わります。
自動変更しない : 常に設定した地図スケールに固定されます。

※ 「ルートデモ」を開始した場合や、目的地を探索するときは、表示される地図のスケールが固定されることがあります。

※ 初期値は「自動変更する」に設定されています。
※ 案内設定の全項目を初期値に戻す場合は、次の手順で行ってください。
・「ナビゲーションの設定を初期化する」(P.128)を参照。
・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「案内設定」→「初期化」→「はい」をタッチする。

フルマップレーダースコープ表示を設定する

GPS 警報時のフルマップレーダースコープ表示の設定を行うことができます。

① ステータスバー ② フルマップレーダースコープ表示 ③ ターゲット名



<警報イラスト例>

1 設定メニュー画面の にタッチする
表示・音声設定画面が表示されます。



2 「フルマップレーダー表示」をタッチする



3 [常時表示]、[警報時表示 (通常)]、または [警報時表示 (最小化)] を選択する



常時表示 : ステータスバー・フルマップレーダースコープが常時表示され、ターゲット名は、警報時に表示されます。
警報時表示 (通常) : 警報時にステータスバー・フルマップレーダースコープ・ターゲット名が表示されます。
警報時表示 (最小化) : 警報時にターゲット名のみ表示されます。

※ 警報時表示 (最小化) を選択してもレーダー波受信時 (レーダー波 3 識別時) は、ステータスバー・フルマップレーダースコープも表示されます。
※ 初期値は「警報時表示 (通常)」に設定されています。

リアルフォト表示を設定する

リアルフォトの表示を選択できます。

1 設定メニュー画面の にタッチする
レーダー設定画面が表示されます。



2 「リアルフォト表示」をタッチする



3 [表示]、または [非表示] を選択する



表示 : フルマップレーダースコープ内にリアルフォト (実写警報) を表示します。
非表示 : フルマップレーダースコープ内にリアルフォト (実写警報) を表示しません。

※ 初期値は「非表示」に設定されています。

レーダー受信音を設定する

レーダー受信時の音声を選択できます。

1 設定メニュー画面の にタッチする
レーダー設定画面が表示されます。



2 「レーダー受信音」をタッチする



3 [アラーム]、または [音声] を選択する



アラーム : レーダー波を受信すると電子音で警報します。取締りレーダー波発信源への接近に合わせて、断続音から連続音に変化します。

音声 : レーダー波を受信すると音声で警報します。ステルス型取締り機の「一瞬だけ強い電波」に対しては、通常波と区別して警報します。

※ 初期値は「アラーム」に設定されています。

ステータスバーに表示されるレーダー動作モードについて



※ ナビ案内画面が表示されているときは、表示しません。

選択項目	ステータスバー表示	受信感度モード
オート	Local Mode	黄色 「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切り替えるモードです。設定したローカルエリア内では「ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「ローカルモード」と自動的に切り替わります。「ローカルエリア」の登録(●P.63)をしていない場合は、[オート]を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードに切り替わりません。
	Drive Mode	黄色
ローカル (ローカルモード)	Local Mode	白色 通勤時など、ふだんの生活圏内での使用を想定し、必要最低限の機能をあらかじめONにしていますが、「ローカル設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。
ドライブ (ドライブモード)	Drive Mode	白色 ふだんの生活圏(ローカルエリア外)へ遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をあらかじめONにしていますが、「ドライブ設定」でお好みの設定内容に変更することができます。
カスタム (カスタムモード)	Custom Mode	白色 「カスタム設定」で、お好みの設定内容に変更することができます。

車上狙い多発エリア表示について

本機に登録されている車上狙い多発エリアに進入すると、アイコンが表示されます。



レーダー動作モードを設定する

「レーダー」「GPS」「無線」の各機能を個別に設定できます。

1 設定メニュー画面の [レーダー] にタッチする

レーダー設定画面が表示されます。



2 「レーダー動作モード」をタッチする



3 [オート] [ローカル] [ドライブ] [カスタム] から選択する



※ 初期値は[オート]に設定されています。

GPS ターゲットの表示・音声を設定する

お好み或使用環境により、それぞれの設定をカスタマイズすることができます。

1 設定メニュー画面の [GPS] にタッチする

レーダー設定画面が表示されます。

2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して「設定」をタッチする



ローカルモードの設定内容を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定内容を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定内容を変更するときは「カスタム設定」の項目を選択して「設定」をタッチします。

※ ローカルエリアの登録(●P.63)をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。

3 「GPS | 表示・音声」の「設定」をタッチする



4 変更したい項目の[ON] または[OFF]をタッチする



＜ローカル設定の例＞

表示：ナビゲーション画面にGPSターゲットの表示を「ON：表示する」「OFF：表示しない」を設定します。
音声：GPS ターゲットを音声で「ON：お知らせする」「OFF：お知らせしない」を設定します。

● GPS/表示・音声設定の初期値一覧

GPS ターゲット名	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	表示	音声	表示	音声	表示	音声
ループコイル (●P.76)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
LHシステム (●P.76)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
新Hシステム (●P.76)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
レーダーオービス (●P.76)	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Nシステム (●P.77)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
オービス通過告知 (●P.77)		ON		ON		ON
取締エリア (●P.77)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
検問エリア (●P.77)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
マイエリア	ON	ON	ON	ON	ON	ON
交通監視システム (●P.78)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
交差点監視 (●P.78)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
信号無視抑止 (●P.78)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
高速道路交通警察隊待機所	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
一時停止注意ポイント	OFF		OFF		ON	
事故多発エリア (●P.78)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
警察署 (●P.78)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
道の駅 (●P.78)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
サービスエリア (●P.78)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
パーキングエリア (●P.78)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)オアシス (●P.78)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
HW(ハイウェイ)ラジオ (●P.78)	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
トンネル	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
ビューポイントパーキング	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON

GPS ターゲットの道路選択を設定する

GPS ターゲットのお知らせを、走行環境に合わせて設定することができます。

1 設定メニュー画面  にタッチする
レーダー設定画面が表示されます。



2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して「設定」をタッチする



ローカルモードの設定内容を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定内容を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定内容を変更するときは「カスタム設定」の項目を選択して「設定」をタッチします。

※ ローカルエリアの登録 (●P.63) をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。

3 「GPS | その他」の「設定」をタッチする



＜ローカル設定の例＞

4 「道路選択」をタッチする



5 「オート」「一般道」「有料道」「オール」から道路を選択する



※ 初期値は「オート」に設定されています。

● GPS ターゲットの道路選択設定内容

オート	マップマッチングにより、有料道（高速道路）にマッチングしている場合は、有料道（高速道路）のターゲットのみを警報します。有料道（高速道路）にマップマッチングしていない場合は、一般道のターゲットのみを警報します。また、誤マッチングしている場合は、「道路切替」 (●P.68) により補正が可能です。 ・認識が困難な状況や認識中の場合は、一般道／高速道路の両方のターゲット表示・警報になることがあります。 ・GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ・有料道に乗っている時間が短い場合は、有料道に判定されないことがあります。 ・渋滞等により有料道で低速走行または停車している場合は、有料道に判定されません。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
有料道	有料道（高速道路）のターゲットのみ警報します。
オール (全道路)	一般道および有料道（高速道路）のすべてのターゲットを警報します。

レーダー波受信時の表示・音声を設定する

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

GPS ターゲットのお知らせを、走行環境に合わせて設定することができます。

1 設定メニュー画面 にタッチする

レーダー設定画面が表示されます。



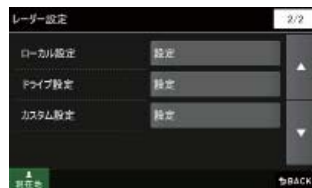
3 「レーダー波|表示・音声」の[設定]をタッチする



<ローカル設定の例>

2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする

ローカルモードの設定内容を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定内容を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定内容を変更するときは「カスタム設定」の項目を選択して[設定]をタッチします。



※ ローカルエリアの登録 (P.63) をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。

4 変更したい項目の[ON] または [OFF] をタッチする



表示：通常レーダー波・ステルス波受信時、ナビゲーション画面に表示を「ON:表示する」「OFF:表示しない」を設定します。

音声：通常レーダー波・ステルス波受信時、音声で「ON:お知らせする」「OFF:お知らせしない」を設定します。

※ 初期値は [表示: ON]、[音声: ON] に設定されています。

レーダー波受信時の受信感度モードを設定する

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。

走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。

1 設定メニュー画面 にタッチする

レーダー設定画面が表示されます。



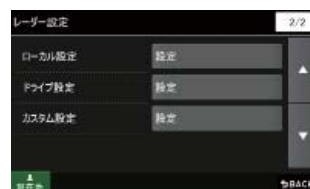
3 「レーダー波|その他」の[設定]をタッチする



<ローカル設定の例>

2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする

ローカルモードの設定内容を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定内容を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定内容を変更するときは「カスタム設定」の項目を選択して[設定]をタッチします。



※ ローカルエリアの登録 (P.63) をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。

4 「受信感度モード」をタッチする



5 [シティ] [エクストラ] [スーパーエクストラ] [AAC/ASS] [AAC/SE] から、受信感度モードを選択する



レーダー波の受信感度モードについて

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信でき、また新Hシステムなどの受信には有効となりますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。

● 受信感度モードの表示

選択項目	ステータスバー表示 (P.104)	受信感度モード	
シティ	City	低い	市街地用の感度に固定されます。
エクストラ	Extra	↓	郊外や高速道路用に固定されます。
スーパーエクストラ	Super Extra	高い	高速道路用に固定されます。
AAC/ASS (☛ 下記)	Disable (時速30km未満)	自動 選択	時速30km未満では警報をカットし、時速30km以上では速度に応じて感度が変化します。
	City、Extra、Super Extra (車速により変化)		
AAC/SE	Disable (時速30km未満)	固定	時速30km未満では警報をカットし、時速30km以上ではスーパーエクストラ(超高感度)に固定されます。
	Super Extra (時速30km以上)		

「AAC/ASS」について

GPSによる速度検出機能により、AAC(不要警報カット)やASS(最適感度選択)が働きます。

● AAC(不要警報カット)

走行速度が時速30km未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、レーダー警報をカットしますので、停車中や低速走行中に、自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

※ GPSの電波が受信できない状態では、AAC(不要警報カット)は働きません。

● ASS(最適感度選択)

走行速度が時速30km以上の場合は…

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

※ GPSの電波が受信できない状態では、ASS(最適感度選択)は働きません。

走行速度	受信感度
30 ~ 39km	シティ
40 ~ 79km	エクストラ
80km ~	スーパーエクストラ

「AAC/ASS」の動作

時速	30km	40km	60km	80km
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中
警報状態	警報しない	警報する	警報する	警報する
受信感度モード	シティ	エクストラ	スーパーエクストラ	スーパーエクストラ

「AAC/SE」の動作

走行速度が時速30km未満は、レーダー波警報をカット(AAC)し、時速30km以上は、受信感度がスーパーエクストラに固定されます。

レーダー波受信時の反対車線オービスキャンセル機能を設定する

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

本機が搭載するGPSデータの中で、レーダー式オービス・新Hシステムポイントの反対車線における、レーダー受信警報をキャンセルする機能です。

1 設定メニュー画面にタッチする

レーダー設定画面が表示されます。



3 「レーダー波|その他」の[設定]をタッチする



<ローカル設定の例>

2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して[設定]をタッチする

ローカルモードの設定内容を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定内容を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定内容を変更するときは「カスタム設定」の項目を選択して[設定]をタッチします。



4 「反対キャンセル」をタッチする



5 変更したい項目の[ON] または[OFF]をタッチする



※ ローカルエリアの登録(☛ P.63)をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。

ON : 反対車線における、レーダー受信警報を行いません。

OFF : 反対車線における、レーダー受信警報をします。

※ 初期値は「ON」に設定されています。

無線機能の表示・音声を設定する

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

無線受信時のお知らせを設定することができます。

- 1 設定メニュー画面  にタッチする
レーダー設定画面が表示されます。



- 3  にタッチして、「無線」表示・音声の「設定」をタッチする



<ローカル設定の例>

- 2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して「設定」をタッチする

ローカルモードの設定内容を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定内容を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定内容を変更するときは「カスタム設定」の項目を選択して「設定」をタッチします。



※ ローカルエリアの登録 (P.63) をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。

- 4 変更したい項目の[ON] または [OFF] をタッチする



表示：無線受信時、ナビゲーション画面に無線ターゲットの表示を「ON：表示する」「OFF：表示しない」を設定します。

音声：無線受信時、音声で「ON：お知らせする」「OFF：お知らせしない」を設定します。

● 無線 / 表示・音声設定の初期値一覧

無線の警報・警告・告知機能は、次の3つのモードが選択できます。

無線ターゲット名	ローカル設定		ドライブ設定		カスタム設定	
	設定メニュー名称	警報名称	表示	音声	表示	音声
カーロケ無線 (P. 84)			ON	ON	ON	ON
取締無線 (P. 85)			ON	ON	ON	ON
デジタル無線 (P. 85)			OFF	OFF	ON	ON
ヘリテレ無線 (P. 85)			OFF	OFF	OFF	OFF
取締特小無線 (P. 85)	特小無線		OFF	OFF	OFF	OFF
警察電話 (P. 85)			OFF	OFF	OFF	OFF
警察活動無線 (P. 85)			OFF	OFF	OFF	OFF
署活系無線 (P. 85)			OFF	OFF	OFF	OFF
消防無線 (P. 85)			OFF	OFF	OFF	OFF
消防ヘリテレ無線 (P. 86)			OFF	OFF	OFF	OFF
レッカー無線 (P. 86)			OFF	OFF	OFF	OFF
新救急無線 (P. 86)	救急無線		OFF	OFF	OFF	OFF
高速道路無線 (P. 86)			OFF	OFF	OFF	OFF
警備無線 (P. 86)			OFF	OFF	OFF	OFF
取締注意			ON	ON	ON	ON
検問注意			ON	ON	ON	ON

レーダー設定

無線の受信感度モードを設定する

別売品の受信機能内蔵クレードル(OP-CR60)を使用したときのみ、レーダー波を受信します。

無線受信時の受信感度モードを設定することができます。

- 1 設定メニュー画面  にタッチする
レーダー設定画面が表示されます。



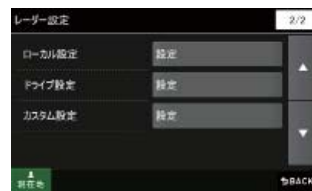
- 2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して「設定」をタッチする



<ローカル設定の例>

- 2 「ローカル設定」「ドライブ設定」「カスタム設定」から、設定する項目を選択して「設定」をタッチする

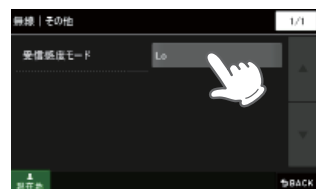
ローカルモードの設定内容を変更するときは「ローカル設定」、ドライブモードの設定内容を変更するときは「ドライブ設定」、カスタムモードの設定内容を変更するときは「カスタム設定」の項目を選択して「設定」をタッチします。



※ ローカルエリアの登録 (P.63) をしていない場合は、「オート」を選択しても常に「ドライブモード」となり、「ローカルモード」に切り替わりません。

- 4 「受信感度モード」から、[Lo] または [Hi] を選択する

Lo: 無線の受信感度を低くします。
Hi: 無線の受信感度を高くします。
※ 初期値は「Lo」に設定されています。



※ レーダー設定の全項目を初期値に戻す場合は、次の手順で行ってください。

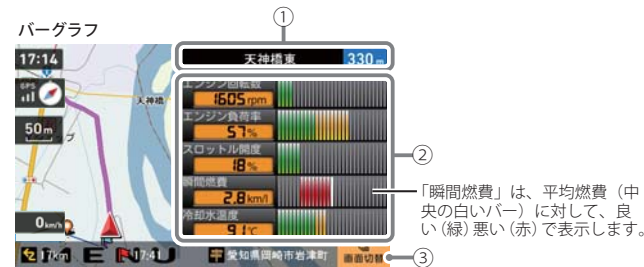
- ・「ナビゲーションの設定を初期化する」(P.128)を参照。
- ・「メニューバー」→「設定」→「システム」→「設定初期化」→「レーダー設定」→「初期化」→「はい」をタッチする。

車両情報(オプション)

つづ

車両情報表示画面について

別売品の OBD II アダプター (OBD12-P) を使用したときのみ、車両情報をナビ画面に表示させることができます。



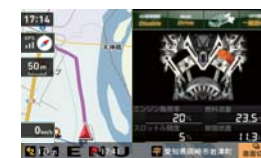
No.	表示名	表示の意味 (画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	案内情報	次に案内を行う交差点の名称と交差点までの距離を表示します。 ・登録されていない交差点は「案内地」と表示されます。 ※ 案内情報が表示中、P. 104 のステータスバーは表示されません。
②	車両情報	OBDからの車両情報を表示します。 8種類の車両情報から選択できます。
③	画面切替	車両情報と交差点拡大図などの表示を切り替えます。



OBDデータ



マルチメーター



エンジン負荷



燃料使用量



速度・エンジン回転数



瞬間燃費・時間



速度・瞬間燃費

「フルマップレーダー表示」の設定が、「通常」または「常時表示」の場合 (P.102)、②のエリアをタッチすることで「フルマップレーダー」と「車両情報」の表示を切り替えることができます。

種 類	機 能
OBDデータ	OBD データを一覧表示します。
マルチメーター	12 種類のメーターの中から最大 4 個を選択して表示させることができます。
エンジン負荷	エンジン負荷を、ピストン部分の赤色の濃淡で表します。エンジン負荷が大きくなると、赤色が濃くなっていきます。
バーグラフ	OBD データをバーグラフで表示します。
燃料使用量	今回消費燃料と積算消費燃料を数値とイメージで表示します。
速度・エンジン回転数	速度とエンジン回転数の関係をグラフで表示します。
瞬間燃費・時間	瞬間燃費と時間の関係をグラフで表示します。
速度・瞬間燃費	速度と瞬間燃費の関係をグラフで表示します。

車両情報を表示する

表示する車両情報は、8 種類から選択することができます。

※ 別売品の OBD II アダプター(OBD12-P)を使用している場合のみ、選択することができます。

※ ナビ画面の走行速度表示は、GPS 測位に基づく値です。車両情報の走行速度表示は、車両の OBD II コネクターから取得しているため、ナビ画面の走行速度表示の値とは異なります。

OBD データを選択する

- 1 設定メニュー画面  にタッチする
設定メニュー画面が表示されます。



- 2 表示させたい車両情報にタッチする
車両情報表示設定画面が表示されます。



< OBD データの例 >

- 3  をタッチすると、ナビ画面に戻ります。
ナビ画面に OBD データの情報が表示されます。



マルチメーターを選択する

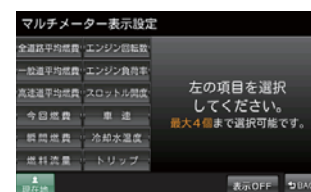
- 1 設定メニュー画面  にタッチする



- 2 「マルチメーター」にタッチする



- 3 表示したい情報を選択する
最大 4 個まで選択できます。



- 4  をタッチすると、ナビ画面に戻ります。



ナビ画面にマルチメーターが表示されます。

● マルチメーター一覧



表示情報を消す

1 設定メニュー画面 にタッチする



2 車両情報表示設定画面の をタッチする



3 をタッチすると、ナビ画面に戻る



満タンスタート

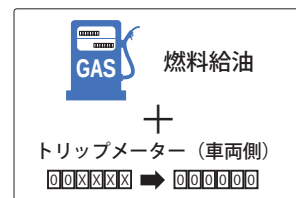
この手順を行うと、別売品の OBD II アダプター (OBD12-P) で接続された、本機に表示される燃費関係の数値や表示の精度を向上させることができます。

- ※ 別売品の OBD II アダプター (OBD12-P) を使用している場合のみ、選択することができます。
- ※ ガソリンスタンド等の必ずその場で給油できる場所で行ってください。
- ※ 手順 1 ～ 5 が完了するまで、エンジンの始動 / 車両の移動を行わないでください。

1 燃料を満タンまで給油し、油面の位置を覚えておく

車種や燃料タンクの構造によって、満タンまで給油したとしても油面が低下していく場合があります。必ず油面の低下が止まった時点の油面の位置を覚えておいてください。

2 車両側のトリップメーターを「0 km」にリセットする



3 設定メニュー画面 にタッチする

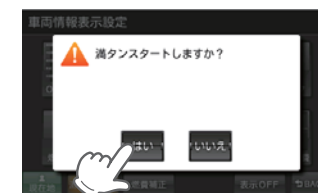


4 にタッチする

確認メッセージが表示されます。



5 にタッチする
確認メッセージが消えます。



6 にタッチし、ナビ画面に戻る

- ※ ひとつ前の画面に戻る場合は、 にタッチします。



7 200km ～ 300km を無給油で走行する



200km ～ 300km 走行

- ※ 満タンスタートの手順を行っただけでは、補正は完了しません。満タン補正ができる状態になりましたら、必ず満タン補正を行ってください。
- ※ 200km ～ 300km 走行後、満タン補正ボタンが押せるようになります。(● 120 ページ)

燃費補正

満タン補正

実際に走行した走行距離と燃料の給油量を本機に入力し、補正を完了させます。

1 前回給油した時の位置まで給油してください。

※ 車種や燃料タンクの構造によって、満タンまで給油したと思って油面が低下している場合がありますのでご注意ください。

2 車両側のトリップメーターの数値を読み取ってください。

※ 本機 OBD 画面のトリップメーターの数値ではなく、車両側トリップメーターの数値を読み取ってください。



燃料給油量を確認してください。

+

トリップメーター (車両側)

000000 → 読み取ってください。

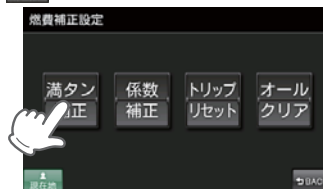
3 設定メニュー画面 にタッチする



4 燃費補正 にタッチする



5 満タン補正 にタッチする



6 「距離数」と「燃料量」に走行距離と給油量を入力する

距離数にタッチする



今回の走行距離を入力する



燃料量を入力する



↓
今回の給油量を入力する



7 数値を正しく入力できたことを確認し、確定 にタッチする



8 緑の にタッチし、ナビ画面に戻る



係数補正

[満タンスタート]～[満タン補正]を行うと、以下の手順4の画面で表示される、「距離係数」および「燃料係数」の数値が自動的に入力されます。本機をリセットした場合や、「オールクリア」した場合に、この数値を使って[満タンスタート]～[満タン補正]を行わずに簡単に燃費補正をすることができます。
[オールクリア]等を行う前には、この数値をメモしておくことをおすすめします。

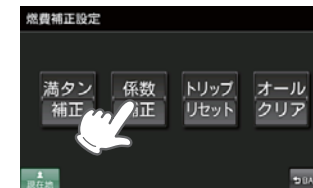
1 設定メニュー画面 にタッチする



2 燃費補正 にタッチする



3 係数補正 にタッチする



4 「距離係数」と「燃料係数」を入力する

距離係数にタッチする



メモしておいた、「距離係数」を入力する



燃料係数にタッチする



メモしておいた、「燃料係数」を入力する



5 数値を正しく入力できたことを確認し、[確定]にタッチする

確定



6 [戻る]にタッチし、ナビ画面に戻る



トリップリセット

マルチメーターの中で選択できるトリップメーターの積算距離と燃費計をリセットできます。
※ 燃費計をリセットするには、「オールクリア」(124 ページ)を行ってください。

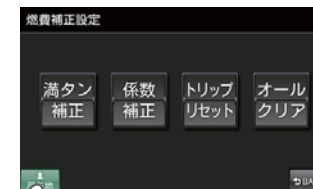
1 設定メニュー画面 [車両情報] にタッチする



2 燃費補正 にタッチする



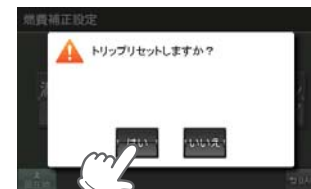
5 [戻る]にタッチし、ナビ画面に戻る



3 トリップリセット にタッチする



4 [はい]にタッチする



- マルチメーターからも「トリップリセット」できます。

リセットボタン



トリップメーターの「リセットボタン」を押すことで、「トリップリセット」することができます。

オールクリア

オールクリアは、OBD IIに関連する本機内の数値が初期値に戻ります。(車両側 OBD II に影響はありません。)

オールクリアを行う前に、係数補正の画面で「距離係数」と「燃料係数」を確認し、メモしておくことをおすすめします。

1 設定メニュー画面の [車両情報] にタッチする



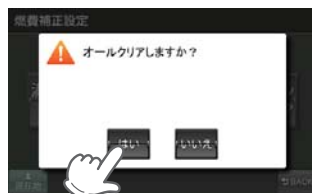
2 燃費補正 にタッチする



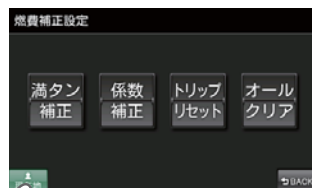
3 オールクリア にタッチする



4 [はい] にタッチする



5 [戻る] にタッチし、ナビ画面に戻る



音量を設定する

音声案内や、タッチ音(操作音)の音量を調整することができます。

1 設定メニュー画面の [システム] にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



2 音量の [-] [+] をタッチし、音量を調整する



※ 音量は0～5までの6段階に設定できます。
※ 初期値は「4」に設定されています。

輝度(昼間・夜間時)を設定する

ナビゲーション画面(昼間時と夜間時)の輝度を調整できます。

1 設定メニュー画面の [システム] にタッチする

表示・音声設定画面が表示されます。



2 輝度(昼間・夜間時)の [-] [+] をタッチし、輝度を調整する



※ 「輝度(昼間・夜間時)」は0～5までの6段階に設定できます。
※ 昼間時の初期値は「3」に設定されています。
※ 夜間時の初期値は「1」に設定されています。
※ Music Player・Picture Viewer 画面の輝度を調整する場合は、P.27 を参照ください。

操作音を設定する

操作音(ナビゲーション画面のタッチ音)を設定することができます。

- 1 設定メニュー画面  にタッチする
システム設定画面が表示されます。



- 2 「操作音」をタッチする



- 3 [ON] または [OFF] から選択する



ON: 操作音が鳴ります。
OFF: 操作音を鳴らなくします。
※ 初期値は「ON」に設定されています。

GPS 測位情報を表示する

現在の衛星位置・衛星ナンバー・受信レベル、緯度、経度、速度、高度を確認することができます。

- 1 設定メニュー画面  にタッチする
システム設定画面が表示されます。

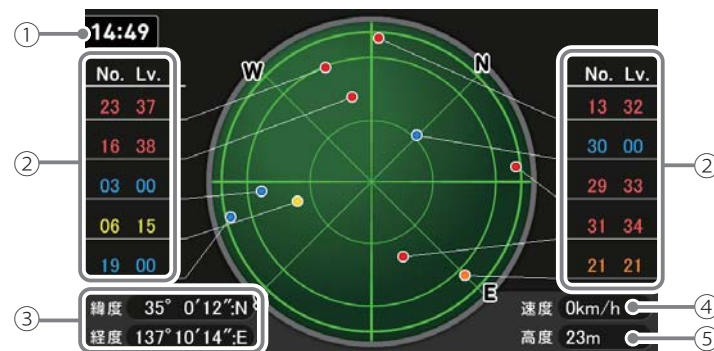


- 2  にタッチして、「GPS 測位情報表示」をタッチする



GPS 測位情報が表示されます。

※ 画面にタッチすると、GPS 測位情報表示が消えます。



No.	表示名	表示の意味 (画面表示はすべて、はめ込み合成です)
①	時計表示	GPS衛星から取得した時刻を表示します。 ※ 時刻の表示は、24時間表示です。12時間表示に変更することはできません。
②	衛星ナンバー・受信レベル	GPS衛星の番号(No.)と受信レベル(Lv)を色わけして表示します。 Lv0から8までは「青」 Lv19から28までは「橙」 Lv9から18までは「黄」 Lv29以上は「赤」で表示します。
③	緯度・経度	現在地の緯度・経度を表示します。
④	速度	現在の走行速度を表示します。
⑤	高度表示	GPS受信情報による、現在地の高度を表示します。

※ 速度や高度表示は、GPSの測位状態により実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

システム情報を見る

ナビゲーションのシステム情報を確認することができます。

- 1 設定メニュー画面  にタッチする
システム設定画面が表示されます。

- 2  にタッチして、「システム情報表示」をタッチする



ソフトウェアのバージョンなどが表示されます。

タッチパネルを補正する

画面をタッチしたときの反応が悪い場合やズレがある場合、次の手順でタッチパネルの補正を行ってください。

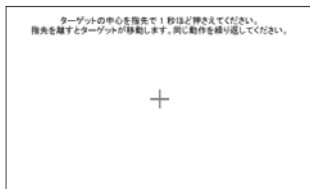
1 設定メニュー画面  にタッチする
システム設定画面が表示されます。

2  にタッチして、「タッチパネル補正」をタッチする

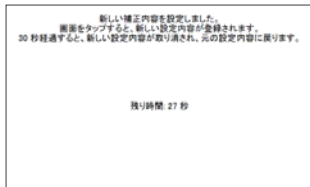
タッチパネル補正画面が表示されます。画面にはターゲット()が移動しています。



3 移動するターゲットにタッチする
画面が補正されます。



4 もう一度、画面をタッチする



30秒以内にタップすると、新しい設定が保存されます。

※ 30秒経過すると、設定保存が取り消され、元の設定内容に戻ります。

ナビゲーションの設定を初期化する

ナビゲーションに関する設定の初期化を行います。

1 設定メニュー画面  にタッチする
システム設定画面が表示されます。

2  にタッチして、「設定初期化」をタッチする

設定初期化画面が表示されます。



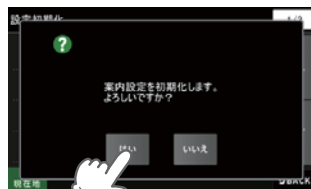
3 初期化したい項目を選択して「[初期化]」をタッチする

例) 表示音声設定を初期化する



※ 「ローカルエリア」、「走行軌跡」の初期化、「工場出荷時に戻す」場合は、[▽]にタッチしたあと、初期化したい項目を選択して、「[初期化]」([工場出荷時に戻す])をタッチしてください。

4 「はい」をタッチする



初期化したい設定ごとに手順3、4を繰り返します。

※ いったん設定を初期化すると、元には戻せませんのでご注意ください。

Music Player と Picture Viewer を使う前に

つづ

Music Player、Picture Viewer を使用する前には、下記の準備を行い、パソコンを利用して、MP3・WMA 形式の音楽データファイルやデジタルカメラなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、microSD カードへ保存してください。

準備するもの

● microSD カード



- ※ 市販の 2GB 以下の microSD カードまたは、16GB 以下の microSDHC カードをご用意(別途ご購入)ください。
- ※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ※ microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ※ 予期せぬ不具合等で、microSD カード内のデータがすべて消えてしまう可能性もあります。万が一に備え、バックアップをとっておくこと(PCや別の媒体へデータをコピーしておくこと)をお勧めいたします。なお、データを失ってしまっても、弊社では責任を負いかねます。

● microSDHC カードリーダーライター

- ※ 使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応していることをご確認ください。
- ※ SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。(使用する microSD カード、microSDHC カードの容量に対応している場合)
- ※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

● MP3・WMA 形式の音楽データファイルやデジタルカメラなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイル

microSD カードへの保存

※ 本機は microSD カードへの MP3・WMA 形式の音楽データファイルの収録機能はありません。あらかじめパソコンなどで MP3・WMA 形式の音楽データファイルを作成してください。

MP3・WMA 形式の音楽データファイルや BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、microSD カードへ保存します。

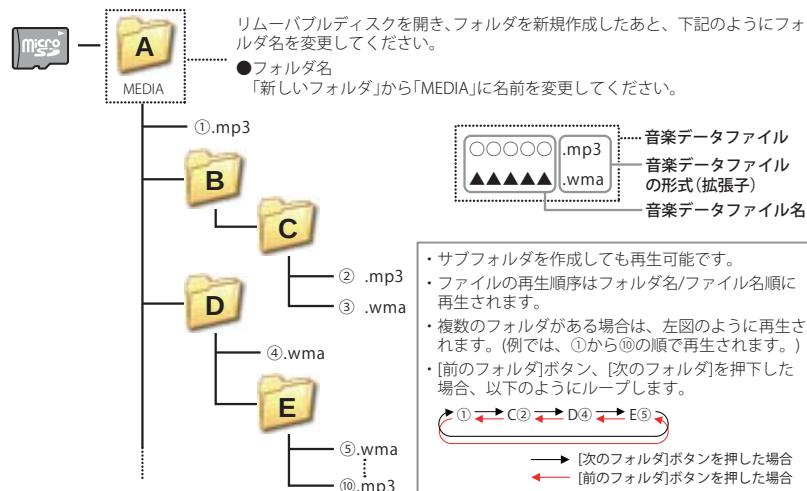
① リーダーライターをパソコンに接続する

② microSD カードをリーダーライターに挿入する

※ SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターを取り付けたあと、挿入してください。

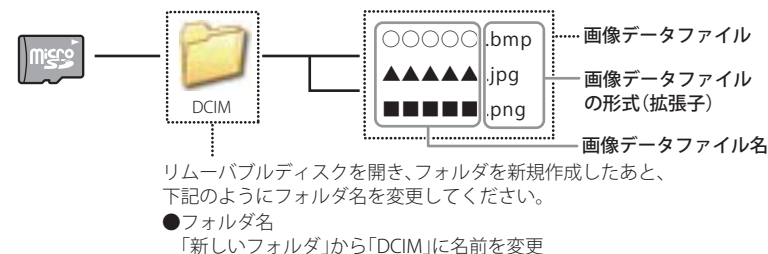
③ microSD カードに MEDIA (音楽データファイル用) と DCIM (画像データファイル用) のフォルダを作成する(● P.130、P.131)

MP3・WMA 形式の音楽データファイルを microSD カードへ保存する場合



- ・対応形式(拡張子)：MP3(.mp3)・WMA(.wma)
- ※ MP3・WMA 形式の音楽データファイルには「.mp3」・「.wma」の拡張子がついております。
- ・再生可能なサンプリング周波数：最大 48kHz まで (P.133)
- ※ 推奨は最大 44.1kHz まで。
48kHz の場合は処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。
- ・再生可能なビットレート：最大 320kbps まで (P.133)
- ・チャンネル数：2ch まで(ステレオ音声)
- ・フォルダ名は「MEDIA」(半角大文字)または、「media」(半角小文字)
- ・microSD カードに保存可能な音楽データファイル数：最大 1,000 まで
(使用する microSD カードの容量を超えない場合)
- ※ 1,000 以上の音楽データファイル(例：1,100 個の音楽データファイル)を microSD カードに保存し、本機で使用した場合、1,000 以降(1,001 ~ 1,100 個目まで)の音楽データファイルは認識することができません。
- ・ファイル名の名称で、使用できる文字は下記となります。
A ~ Z(全角/半角)、0 ~ 9(全角/半角)、(アンダーライン)、全角漢字(JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)

BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを microSD カードへ保存する場合



- ・対応形式(拡張子)：BMP(.bmp)・JPEG(.jpg)・PNG(.png)
 - ※ BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルには「.bmp」・「.jpg」・「.png」の拡張子がついております。
 - ・フォルダ名は「DCIM」(半角大文字)または、「dcim」(半角小文字)
 - ・microSD カードに保存可能な画像データファイル数：最大 1,000 まで
(使用する microSD カードの容量を超えない場合)
 - ※ 1,000 以上の画像データファイル(例：1,100 個の画像データファイル)を microSD カードに保存し、本機で使用した場合、1,000 以降(1,001 ~ 1,100 個目まで)の画像データファイルは認識することができません。
 - ・ファイル名の名称で、使用できる文字は下記となります。
A ~ Z(全角/半角)、0 ~ 9(全角/半角)、(アンダーライン)、全角漢字(JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)
 - ・下記の最大ピクセル数(幅、高さ)やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、本機で画像を表示することができません。
 - ・最大ピクセル数(幅)：4,500 ピクセル
 - ・最大ピクセル数(高さ)：4,500 ピクセル
 - ・最大ファイルサイズ：16MB
- ④ MP3・WMA 形式の音楽データファイルや BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを、microSD カードへ保存する

Music Player と Picture Viewer を使う前に

再生できる MP3・WMA 形式の音楽データファイルについて

MP3 とは？

MP3 (MPEG-1 Audio Layer 3) は、元のファイルを最大約 1/10 のサイズに圧縮する音声圧縮技術に関するフォーマットの 1 つです。

WMA とは？

WMA データは、音声データを MP3 よりも高い圧縮率 (約半分) で音楽データファイルを作成・保存することができ、Windows Media Player を使用して作成することができます。

WMA (Windows MediaTM Audio) は米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。

音楽データファイル名について

- MP3/WMA 形式の音楽データと認識し音楽を再生 (聴く) ことができるファイルは MP3 の拡張子 “MP3” / WMA の拡張子 “WMA” が付いたものだけです。
- MP3 形式の音楽データファイルには “MP3” または “mp3”、WMA 形式の音楽データファイルには “WMA” または “wma” の拡張子を付けて保存してください。

※ MP3 形式以外の音楽データファイルに “MP3” の拡張子または WMA 形式以外の音楽データファイルに “WMA” の拡張子を付けると、MP3・WMA 形式の音楽データファイルと誤認識して、大きな音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3・WMA 形式の音楽データファイル以外には “MP3” / “WMA” の拡張子を付けないでください。

MP3・WMA 以外の形式の音楽データファイルは動作を保証しておりません。

ID3 タグについて

音楽データファイルに ID3 タグとして、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、Music Player の画面 (P.135) にアーティスト名、タイトルが表示されます。

※ 本機は ID3v1.0、ID3v1.1、ID3v2.2、ID3v2.3 の ID3 タグに対応しております。

※ ID3 タグの情報を見るには、エクスプローラの画面で MP3 形式のファイルを選択し、右クリックメニューの「プロパティ」で「概要」タブを開き、「詳細設定」ボタンをクリックすると、記録されている ID3 タグ情報が表示されます。(Windows XP の場合)

- 本機では著作権保護された MP3・WMA 形式の音楽データファイルは再生することができず、Music Player の画面 (P.135) に「このファイルは再生できません」と表示されます。

著作権保護とは著作権者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

MP3・WMA 形式の音楽データファイルの対応規格

MP3 形式：MPEG-1 Audio Layer 3

WMA 形式：Windows Media Audio

● 再生可能なサンプリング周波数・ビットレート

< MP3 >

	MPEG1
サンプリング周波数 (kHz)	
32.000	○
44.100	○
48.000	△ (※1)
ビットレート (kbps)	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR (※2)	○

< WMA >

	WMA7	WMA9
サンプリング周波数 (kHz)		
32.000	○	○
44.100	○	○
48.000	—	△ (※1)
ビットレート (kbps)		
48	○	○
64	○	○
80	○	○
96	○	○
128	○	○
160	○	○
192	○	○
256	—	○
320	—	○
VBR (※2)	—	○

※1 処理負荷が重くなり、本機の動作が鈍くなることがあります。

※2 VBR：可変ビットレート

- ・ DRM には対応していません。(デジタル著作権管理)
- ・ Windows Media Audio Standard フォーマット (形式) 以外のフォーマット (形式) には対応していません。
- ・ 一般的にビットレートが高くなるほど音質は良くなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためには、MP3 形式の音楽データでは 128kbps、WMA 形式の音楽データではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
- ・ VBR に対応しています。
- ・ フリーフォーマットや可逆圧縮フォーマットには対応していません。
- ・ MP3 PRO フォーマットには対応していません。

Music Player を起動／再生するには

※ 本機は microSD カードへの MP3・WMA 形式の音楽データファイルの収録機能はありません。
あらかじめパソコンなどで MP3・WMA 形式の音楽データファイルを作成してください。
※ 他のアプリと同時起動することは出来ません。

1 MP3・WMA 形式の音楽データファイルを microSD カードへ保存したあと、本体の microSD カード挿入口 (P.25) に取り付ける

※ MP3・WMA 形式の音楽データファイルの保存方法については、P.130 を参照ください。
※ あらかじめ USB ケーブルや別売品の AC アダプター (OP-E368) を外し、microSD カードを取り付けてください。

2 電源を入れ、Main Menu 画面 (P.26) を表示させる



3 Main Menu 画面の Music Player をタッチする

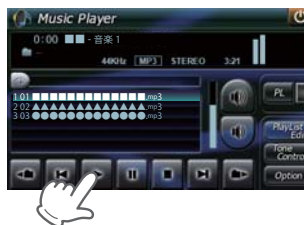
※ Music Player の画面が表示されます。



4 Music Player 画面の (再生) をタッチする

Music Player の再生が始まります。

※ Music Player を使用中は、microSD カードを抜かないでください。



Music Player の画面について



※ 音楽データファイルに ID3 タグ (P.132) として、アーティスト名、タイトルが登録されている場合、アーティスト名、タイトルが表示されます。

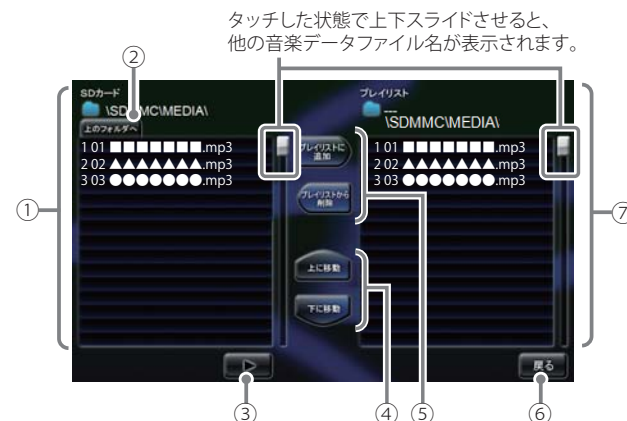
No.	表示名	詳細
①	早送り、巻き戻り	再生中の曲を早送り、巻き戻します。 ・ にタッチした状態で、右にスライドすると早送り、左にスライドすると巻き戻します。 巻き戻し ← → 早送り
②	フォルダ移動	にタッチすると、前のフォルダに移動します。 にタッチすると、次のフォルダに移動します。
③	トラップ	にタッチすると、前の曲に戻ります。 にタッチすると、次の曲に進みます。
④	再生	曲を再生します。
⑤	一時停止	再生中の曲を一時停止します。 一時停止を解除するときは、再生ボタンを押してください。
⑥	停止	再生中の曲を停止します。
⑦	終了	Music Player を終了し、Main Menu 画面に切り替えます。
⑧	音量	Music Player の音量を調整します。 にタッチすると音量が大きくなります。 にタッチすると音量が小さくなります。 音量[大] 音量[小] ●音量レベル

No.	表示名	詳細
⑨	「PL」 (プレイリスト)	プレイリストに登録されている曲を再生します。 PL プレイリスト再生中は赤く点灯します。 PL プレイリストを再生していない時は消灯します。
⑩	「PlayList Edit」 (プレイリスト編集)	プレイリストの編集(追加・削除)を行います。 (☛P. 138)
⑪	「Tone Control」 (トーンコントロール)	トーンコントロール(イコライザー、音のバランス設定)の画面を表示します。(☛P. 140)
⑫	「Option」 (オプション)	Music PlayerのOption画面を表示します。 (☛P. 141)

※ microSD カードへ新たに MP3・WMA 形式の音楽データファイルを追加保存し、プレイリストに追加したい場合、Play List (プレイリスト) の画面を表示させたあと、プレイリストの編集を行ってください。なお、microSD カード内の MP3・WMA 形式の音楽データファイルを個別削除した場合は、「再生の必要がない楽曲をプレイリストから個別に除外(削除)する」(☛P.139)を行ってください。

※ microSD カードに MP3・WMA 形式の音楽データファイルが保存されていない場合、⑨の [Play List Edit] にタッチしても、Play List (プレイリスト) の画面は表示されません。

Play List の画面について



タッチした状態で上下スライドさせると、他の音楽データファイル名が表示されます。

No.	表示名	詳細
①	SDカード	microSDカードに保存されている音楽データファイルを表示します。
②	上のフォルダへ	「MEDIA」フォルダー内にサブフォルダーがある場合、サブフォルダー内から「MEDIA」フォルダーに移動できます。
③	再生	microSDカードに保存されている音楽データファイルを再生します。
④	「上に移動」 「下に移動」	・ [上に移動] をタッチすると、⑦のプレイリストを再生する順番を上へ移動します。(☛P. 139) ・ [下に移動] をタッチすると、⑦のプレイリストを再生する順番を下へ移動します。(☛P. 139)
⑤	「プレイリストに追加」 ※ プレイリストを編集するときに使います。	・ [プレイリストに追加] をタッチすると、microSDカードに保存されている音楽データファイルを個別に⑦のプレイリストへ追加します。(☛P. 138) ※ microSD カードに保存の音楽データファイルを本体にコピーする訳ではありませんので、Music Playerを使用中は、microSD カードを抜かないでください。
	「プレイリストから削除」	・ [プレイリストから削除] をタッチすると、Music Playerの画面(☛P. 138)で再生の必要がない楽曲を⑦のプレイリストから個別に除外します。(☛P. 139) ※ microSD カードに保存の音楽データファイルを本体にコピーする訳ではありませんので、Music Playerを使用中は、microSD カードを抜かないでください。

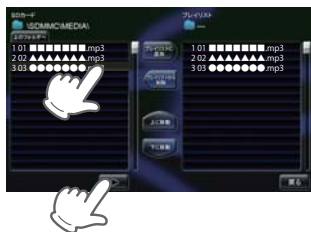
No.	表示名	詳細
⑥	戻る	Music Playerの画面に戻ります。
⑦	プレイリスト	Music Playerの画面で音楽再生するリスト(プレイリスト)を表示します。 ・番号「1」から再生が行われます。 <音楽データファイルの再生順序について> 音楽データファイル名によって再生順序が決定されます。 ファイル名読み取りの優先順位は次の通りとなります。 「数字：01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット：a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他：仮名(ア、あ、イ、い、ウ、う・・・)」

microSD カードに保存されている音楽の再生方法について

- 1 microSD カードに保存されている音楽データファイルの中から、再生したい曲をタッチする

- 2 「再生」をタッチする

選択した曲が流れ、試聴することができます。
※ 違う曲を再生したいときは、1 の操作からやり直してください。



プレイリストの編集について

Music Player の画面上で、音楽再生する曲や曲順を選んで設定することができます。

- 音楽データを個別にプレイリストへ追加する

- 1 microSD カードに保存されている音楽データファイルの中から、プレイリストに追加したい曲をタッチする

- 2 「プレイリストに追加」をタッチする

選択した曲がプレイリストに追加されます。

※ 違う曲をプレイリストに追加したいときは、1 の操作からやり直してください。



再生の必要がない楽曲をプレイリストから個別に除外(削除)する

※ 全削除の操作を行うことはできません。

- 1 プレイリストから削除したい曲をタッチする

- 2 「プレイリストから削除」をタッチする

選択した曲がプレイリストから除外されます。

※ 違う曲をプレイリストから除外したいときは、1 の操作からやり直してください。



プレイリストの再生する順番を変更する方法について

例) 1 番目に再生の曲を 2 番目に変更する

- 1 「1 番目」の曲をタッチする

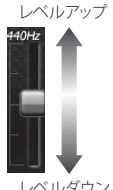
- 2 「下へ移動」をタッチする

1 番目の再生曲が 2 番目に入れ替わります。



Tone Control の画面について



No.	表示名	詳細
①	EQ (イコライザー)	イコライザー機能のON/OFFを行います。 ・再生の際、音(低音域、中音域、高音域)を補正して聴きたいときは、本設定をONにしておいてください。  : イコライザー機能ON  : イコライザー機能OFF
②	イコライザー調整	イコライザーを調整(低音域、中音域、高音域を補正)します。 ・低音域(440Hz)/中音域(3kHz)/高音域(12kHz)の3つをレベル調整することができます。 例)低音域(440Hz)を調整する場合  にタッチした状態で、上にスライドすると、レベルアップ、下にスライドするとレベルダウンします。 
③	Level Over (レベルオーバー)	音圧レベルがオーバーになるとランプ()が赤く点灯します。 ・音が割れているときなどには、Music Playerの音量やイコライザー調整を行い、再生中にランプが点灯しないようにしてください。
④	Balance (バランス)	ステレオヘッドフォンを使用するときに、音の左右バランスを調整します。 ・  にタッチした状態で、左右にスライドすると、バランス調整を行うことができます。  ※ステレオヘッドフォンを使用の際は、音量に注意してください。突然の大きな音で耳を傷める恐れがあります。
⑤	戻る	Music Playerの画面に戻ります。

Music Player の Option 画面について



No.	表示名	詳細
①	起動時再生復帰	Music Playerを再起動した際、自動再生のON/OFFを行います。 ※上記の画像は、「ON」(初期値)に選択している状態です。 本設定を「ON」にしておくと、音楽再生中にMusic Playerを再起動した際、前回聴いた曲の途中から、自動再生(※)が行われます。 ※次の場合、自動再生は行われません。 ・別のmicroSDカードに入れ替えたとき。 ・Main Menu画面のオプション画面(▶P. 27)において、全設定初期化を行った場合。
②	リピートモード	[OFF] : 1曲ごとに音楽を停止します。 [ファイル] : 再生中の曲を繰り返し流します。 [プレイリスト] : 再生リストの全曲を自動再生します。(全曲の再生が終わると自動で停止) ※上の画像は、「プレイリスト」を選択している状態です。
③	バージョン情報	Music Playerのシステム情報を確認することができます。 ・情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
④	戻る	Music Playerの画面に戻ります。

Picture Viewer を起動するには

※ 他のアプリと同時起動することは出来ません。

1 デジカメなどで撮影した BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルを microSD カードへ保存したあと、本体の microSD カード挿入口へ取り付ける (P.25)

※ BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの保存方法については、P.129 を参照ください。

※ あらかじめ USB ケーブルや別売品の AC アダプター (OP-E368) を外し、microSD カードを取り付けてください。

2 電源を入れ、Main Menu 画面を表示させる



3 Main Menu 画面の Picture Viewer をタッチする

Picture Viewer の画面が表示されます。

※ Picture Viewer を使用中は、microSD カードを抜かないでください。



Picture Viewer の画面について

<中画面>

画像に2回タッチすると、大画面に切り替わります。

MENU
Picture Viewerのメニュー画面を表示します。



<小画面>

- 画像にタッチすると、タッチした画像が中画面に表示されます。(※)
- の枠内にタッチした状態で、左右にスライドすると、他に保存した画像が表示されます。

前の画像 ← 右 → 次の画像

MENU
Picture Viewerのメニュー画面を表示します。



<大画面>

画像に2回タッチすると、中画面に切り替わります。

※ microSD カードを本体に挿入していない場合や、BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルが microSD カードに保存されていない場合、画像は表示されません。

画像の表示制限について

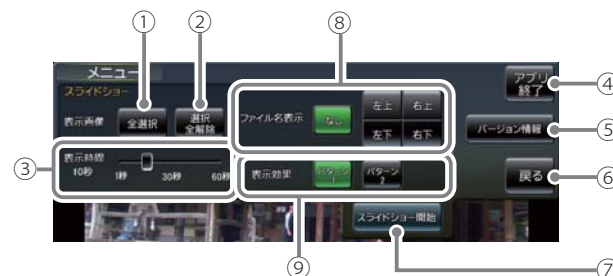


下記の最大ピクセル数 (幅、高さ) やファイルサイズを超えた BMP・JPEG・PNG 形式の画像データファイルの場合、画像は表示されません。
(「画像サイズが大きすぎるため表示できません」と表示されます)

- ・最大ピクセル数 (幅) : 4500 ピクセル
- ・最大ピクセル数 (高さ) : 4500 ピクセル
- ・最大ファイルサイズ : 16Mbyte

Picture Viewer のメニュー (Menu) 画面について

Picture Viewer のメニュー (Menu) 画面で、スライドショー (複数の画像を一つずつ表示させる機能) を行うことができます。



No.	表示名	詳細
①	全選択	すべての画像をスライドショー (すべての画像を一つずつ表示) させます。 [全選択] をタッチしたあと、[スライドショー開始] にタッチしてください。 ※ スライドショーを行う画像には、 ☒ のマークがつきます。全選択は、すべての画像に上記のマークが入ることになります。(スライドショーを行いたい画像を個別に選択することもできます。P.145)
②	選択全解除	①での全選択を解除します。(☒ のマークがすべて消えます) ※ 上記のマークが消えている場合、[スライドショー開始] をタッチしても、スライドショーは開始されません。
③	表示時間	複数の画像を一つずつ表示 (スライドショー) させる際、1 画像の表示時間を調整することができます。 ・ ☐ にタッチした状態で、左右にスライドすると、表示時間を調節することができます。



No.	表示名	詳細
④	アプリ終了	Picture Viewerを終了します。
⑤	バージョン情報	Picture Viewerのシステム情報を確認することができます。 ・ 情報表示画面にタッチすると、バージョン情報表示が消えます。
⑥	戻る	Picture Viewerの画面(●P. 143)に戻ります。
⑦	スライドショー開始	スライドショーが始まります。 ・ スライドショーを行いたい画像を個別選択(または全選択にタッチ)してから「スライドショー開始」をタッチしてください ・ スライドショー開始中に画面にタッチすると、スライドショーが終了し、Picture Viewerの画面が表示されます。 <スライドショーで表示させる画像データファイルの順序について> 画像データファイル名によって順序が決定されます。ファイル名の読み取りの優先順位は次の通りとなります。 「数字：01,02,03・・・」 ↓ 「アルファベット：a,A,b,B,c,C・・・」 ↓ 「その他：仮名(ア、あ、イ、い、ウ、う・・・)」
⑧	ファイル名表示	スライドショーを開始するとき、ファイル名の表示場所を設定することができます。(非表示も可) ※ 上記の画像は、「なし」(初期値)に選択している状態です。 ・ なし：ファイル名を表示しません。(非表示) ・ 右上：ファイル名を右上に表示します。 ・ 左上：ファイル名を左上に表示します。 ・ 右下：ファイル名を右下に表示します。 ・ 左下：ファイル名を左下に表示します。
⑨	表示効果	スライドショーを開始するとき、表示パターンを設定することができます。 ※ ●P. 145 の画像は、「パターン1」(初期値)に選択している状態です。 ・ パターン1 ：スライドショーを開始の際、画像をコマ送りして表示させます。 ・ パターン2 ：スライドショーを開始の際、画像をさまざまな方向からスライドして表示します。

すべての画像をスライドショーさせる

1 「全選択」をタッチする



2 「スライドショー開始」をタッチする



スライドショーを行いたい画像を個別選択してから、スライドショーを開始する

1 スライドショーを行いたい画像に2回タッチする

- ・ 選択した画像に ☒ マークが表示されます。
- ・ もう一度2回タッチすると、☒ マークが消えます。



2回タッチする 2回タッチする ファイル名
☒ のマークが表示 : スライドショーを行う画像
☒ のマークが消えている状態 : スライドショーを行わない画像

2 「スライドショー開始」をタッチする

GPS データ更新

●表示される地図のデータ更新はできません。

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで本機の GPS ターゲットデータの更新を行っていただけます。
※地図の更新はできません。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。

<http://www.yupiteru.co.jp/gps/index.html>

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプランをご利用の際には、**itx** クラブにご入会ください。入会手続きは下記ホームページから行っていただけます。

◆**itx** クラブホームページアドレス

<http://www.yupiteru.co.jp/itxclub/index.html>

電話でのお問い合わせは下記フリーコールをお願いします。

◆ユビテル **itx** クラブ窓口

受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日 ~ 金曜日 (祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

 **0120-998-036**

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。

本製品に関する地図更新は予定しておりません

その他

地図アイコン

つづく

●地図表示記号一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
都市高速	
国道	
県道	
信号機	
インターチェンジ	
ジャンクション	
駐車場	
一般道休憩施設	
料金所	
山	
滝	
温泉	
名水	
都道府県庁	
市・区役所	
町・村役場	
交番・駐在所	
消防署・消防分署	
郵便局	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
学校	
幼稚園	
保育園	
病院	
ホテル・旅館	
マンション	
工場	
発電所	
オートキャンプ場	
海水浴場	
ゴルフ場	
スキー場	
デパート	
スーパーマーケット	
駅	
空港	
港湾	
踏切	
踏切 (歩行者専用)	

その他

●企業アイコン一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
トイレ	
神社（観光）	
神社	
寺院（観光）	
寺院	
キリスト教会	
墓地	
日帰り湯	
観光施設	
NTT	
一方通行	
都市高速入口	
都市高速出口	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
エネオス	
出光	
コスモ	
昭和シェル	
JOMO	
モービル	
エッソ	
ゼネラル	
キグナス	
SOLATO	
三井石油	
ホクレン	
その他のガソリンスタンド	
モスバーガー	
マクドナルド	
ケンタッキー	
ロッテリア	
ミスタードーナツ	
その他のファーストフード	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
セブンイレブン	
ローソン	
ファミリーマート	
デイリーストア	
サークルK	
サンクス	
ミニストップ	
スーパー	
コミュニティストア	
セイコーマート	
ココストア	
am/pm	
セーブオン	
モンマート	
スリーエフ	
ポプラ	
ショップ99	
その他のコンビニエンスストア	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
ガスト	
デニーズ	
ロイヤルホスト	
すかいらーく	
ココス	
カーサ	
ジョナサン	
バーミヤン	
ジョイフル	
サイゼリヤ	
リンガーハット	
吉野家	
松屋	
すき家	
その他のファミリーレストラン	
みずほ銀行	
三菱東京UFJ銀行	
三井住友銀行	
りそな銀行	
その他の銀行	

●3Dランドマーカー一覧

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
札幌ドーム (北海道)	
札幌市時計台 (北海道)	
さっぽろテレビ塔 (北海道)	
五稜郭タワー (北海道)	
宮城スタジアム (東北)	
仙台大観音 (東北)	
牛久大仏 (関東)	
カシマサッカー スタジアム (関東)	
埼玉スタジアム (関東)	
西武ドーム (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
千葉ポートタワー (関東)	
QVC マリンフィールド (関東)	
味の素スタジアム (関東)	
江戸東京博物館 (関東)	
NTT ドコモ代々木ビル (関東)	
国会議事堂 (関東)	
サンシャイン 60 (関東)	
新宿パークタワー (関東)	
東京オペラシティ (関東)	
東京国際フォーラム (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
東京タワー (関東)	
東京ドーム (関東)	
東京都庁 (関東)	
東京国際展示場 (ビッグサイト) (関東)	
東京ミッドタウン (関東)	
日本武道館 (関東)	
日本電気本社ビル (関東)	
フジテレビ本社 (関東)	
日テレタワー (関東)	
TBS 放送センター (関東)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
六本木ヒルズ (関東)	
SHIBUYA109 (関東)	
迎賓館 (関東)	
横浜マリンタワー (関東)	
横浜ランドマーク タワー (関東)	
鎌倉大仏 (関東)	
ヨコハマグランドインター コンチネンタルホテル (関東)	
横浜クイーンズスクエア (関東)	
日産スタジアム (関東)	
東北電力ビッグスワン スタジアム (関東)	

地図アイコン

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
静岡スタジアムエコパ (中部)	
浜松アクトタワー (中部)	
JR セントラルタワーズ (中部)	
ミッドランドスクエア (中部)	
ツインアーチ 138 (中部)	
名古屋港ポートビル (中部)	
名古屋テレビ塔 (中部)	
ナゴヤドーム (中部)	
東山スカイタワー (中部)	
京都市美術館 (関西)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
京都タワー (関西)	
WTC コスモタワー (関西)	
三井アーバンホテル 大阪ベイタワー (関西)	
OAP タワー (関西)	
京セラドーム (関西)	
海遊館 (関西)	
梅田スカイビル (関西)	
通天閣 (関西)	
りんくうゲート タワービル (関西)	
阪神甲子園球場 (関西)	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
神戸ポートタワー (関西)	
原爆ドーム (中国)	
福岡タワー (九州)	
博多ポートタワー (九州)	
福岡 Yahoo!JAPAN ドーム (ヤフードーム) (九州)	
九州石油ドーム (九州)	
長崎平和祈念像 (九州)	
首里城 (九州)	
富士山	

種 類	地図上の表示 (ランドマーク)
野球場	
サッカー場	
陸上競技場	
サーキット場	
遊園地・レジャーランド	
大規模公園	
競馬場	
動物園	
水族館	
城郭・城跡	
寺院	
神社	
空港	
ショッピングセンター	

詳細市街地図収録エリア

※ 本機では、東名阪地区の市街地図を収録しています。
※ 一部でも収録されている市区町村名を列挙しています。
※ 市区町村役場など、中心地が収録されていない箇所があります。

都道府県名	収録都市
茨城県	古河市・常総市・取手市・守谷市・坂東市・つくばみらい市 猿島郡五霞町・猿島郡境町
埼玉県	さいたま市西区・さいたま市北区・さいたま市大宮区・ さいたま市見沼区・さいたま市中央区・さいたま市桜区・ さいたま市浦和区・さいたま市南区・さいたま市緑区・ さいたま市岩槻区・川越市・川口市・所沢市・飯能市・ 春日部市・狭山市・上尾市・草加市・越谷市・蕨市・戸田市・ 入間市・鳩ヶ谷市・朝霞市・志木市・和光市・新座市・ 桶川市・久喜市・八潮市・富士見市・三郷市・蓮田市・ 坂戸市・幸手市・鶴ヶ島市・日高市・吉川市・ふじみ野市・ 北足立郡伊奈町・入間郡三芳町・比企郡川島町・ 南埼玉郡宮代町・南埼玉郡白岡町・北葛飾郡杉戸町・ 北葛飾郡松伏町
千葉県	千葉市中央区・千葉市花見川区・千葉市稲毛区・千葉市若葉区・ 千葉市緑区・千葉市美浜区・市川市・船橋市・松戸市・野田市・ 茂原市・佐倉市・東金市・習志野市・柏市・市原市・流山市・ 八千代市・我孫子市・鎌ヶ谷市・浦安市・四街道市・八街市・ 印西市・白井市・印旛郡印旛村・印旛郡本埜村・ 山武郡大網白里町・長生郡長柄町
東京都	千代田区・中央区・港区・新宿区・文京区・台東区・墨田区・ 江東区・品川区・目黒区・大田区・世田谷区・渋谷区・中野区・ 杉並区・豊島区・北区・荒川区・板橋区・練馬区・足立区・ 葛飾区・江戸川区・八王子市・立川市・武蔵野市・三鷹市・ 青梅市・府中市・昭島市・調布市・町田市・小金井市・ 小平市・日野市・東村山市・国分寺市・国立市・福生市・ 狛江市・東大和市・清瀬市・東久留米市・武蔵村山市・多摩市・ 稲城市・羽村市・あきる野市・西東京市・西多摩郡瑞穂町・ 西多摩郡日の出町
神奈川県	横浜市鶴見区・横浜市神奈川区・横浜市西区・横浜市中区・ 横浜市南区・横浜市保土ヶ谷区・横浜市磯子区・横浜市金沢区・ 横浜市港北区・横浜市戸塚区・横浜市港南区・横浜市旭区・ 横浜市緑区・横浜市瀬谷区・横浜市栄区・横浜市泉区・ 横浜市青葉区・横浜市都筑区・川崎市川崎区・川崎市幸区・ 川崎市中区・川崎市高津区・川崎市多摩区・川崎市宮前区・ 川崎市麻生区・横須賀市・平塚市・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市・ 逗子市・相模原市・三浦市・厚木市・大和市・海老名市・ 座間市・綾瀬市・三浦郡葉山町・高座郡寒川町・愛甲郡愛川町・ 愛甲郡清川村

都道府県名	収録都市
愛知県	名古屋市千種区・名古屋市東区・名古屋市北区・名古屋市西区・ 名古屋市中区・名古屋市中区・名古屋市中区・ 名古屋市瑞穂区・名古屋市熱田区・名古屋市中川区・ 名古屋市港区・名古屋市南区・名古屋市守山区・名古屋市緑区・ 名古屋市名東区・名古屋市天白区・一宮市・瀬戸市・春日井市・ 津島市・刈谷市・豊田市・小牧市・稲沢市・東海市・大府市・ 知多市・尾張旭市・豊明市・日進市・愛西市・清須市・ 北名古屋市・弥富市・愛知郡東郷町・愛知郡長久手町・ 西春日井郡豊山町・西春日井郡春日町・海部郡七宝町・ 海部郡甚目寺町・海部郡大治町・海部郡蟹江町・海部郡飛島村・ 知多郡東浦町・西加茂郡三好町
滋賀県	大津市
京都府	京都市北区・京都市上京区・京都市左京区・京都市中京区・ 京都市東山区・京都市下京区・京都市南区・京都市右京区・ 京都市伏見区・京都市山科区・京都市西京区・宇治市・亀岡市・ 城陽市・向日市・長岡京市・八幡市・京田辺市・乙訓郡大山崎町・ 久世郡久御山町・綴喜郡宇治田原町・相楽郡精華町
大阪府	大阪市都島区・大阪市福島区・大阪市此花区・大阪市西区・ 大阪市港区・大阪市大正区・大阪市天王寺区・大阪市浪速区・ 大阪市西淀川区・大阪市東淀川区・大阪市東成区・ 大阪市生野区・大阪市旭区・大阪市城東区・大阪市阿倍野区・ 大阪市住吉区・大阪市東住吉区・大阪市西成区・大阪市淀川区・ 大阪市鶴見区・大阪市住之江区・大阪市平野区・大阪市北区・ 大阪市中央区・堺市堺区・堺市中区・堺市東区・堺市西区・ 堺市南区・堺市北区・堺市美原区・岸和田市・豊中市・池田市・ 吹田市・泉大津市・高槻市・守口市・枚方市・茨木市・八尾市・ 富田林市・寝屋川市・河内長野市・松原市・大東市・和泉市・ 箕面市・柏原市・羽曳野市・門真市・摂津市・高石市・ 藤井寺市・東大阪市・四條畷市・交野市・大阪狭山市・ 三島郡島本町・豊能郡豊能町・豊能郡能勢町・泉北郡忠岡町・ 南河内郡太子町・南河内郡河南町
兵庫県	神戸市東灘区・神戸市灘区・神戸市兵庫区・神戸市長田区・ 神戸市須磨区・神戸市垂水区・神戸市北区・神戸市中央区・ 神戸市西区・尼崎市・明石市・西宮市・芦屋市・伊丹市・ 加古川市・宝塚市・三木市・川西市・三田市・淡路市・ 川辺郡猪名川町・加古郡稲美町・加古郡播磨町
奈良県	奈良市・生駒市・生駒郡平群町・生駒郡三郷町

故障かな？と思ったら

こんなときは

お確かめください

電源が入らない

- 電源ボタンを押しましたか。
- 5Vコンバーター付シガープラグコードが外れていませんか。
- シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起していませんか。シガープラグを2〜3回左右にひねりながら差し込み直してください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量（2A）の新しいヒューズと交換してください。
- 充電されていますか。（本体のみで使用のとき）

地図にズレが出る

- GPS測位ができていますか。場所を移動してみてください。
- マーク・名称などが重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。

音が出ない

- 音量設定が、変更されていませんか。音量の設定を確認してください。
- ナビ（●P.125）・Music player（●P.135）
・システム操作（●P.27）

モニター画面に斑点
や輝点がある

- 液晶パネルの現象です、故障ではありません（有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。）

GPSターゲット識別
しない

- GPS測位していましたか。
- 新たに設置されたオービスではありませんか。

動作しなくなったり、
誤作動を起こしたとき

- 本体裏側のリセットボタンを押し、本機を再起動してください。（●P.23）

エンジンを止めて、イ
グニッションキーを抜
いても電源が切れない

- シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、シガープラグを抜いてください。

こんなときは

お確かめください

Music Player
が再生できない

- microSDカードが正しく挿入されていますか。
- MP3・WMA形式の音楽データファイルがmicroSDカードに正しく保存されていることをご確認ください。また、データファイルの形式（拡張子）が"mp3" "wma" のデータであっても、本機で再生できないものもありますので、サンプルリング周波数/ビットレートなどをご確認ください。（●P.133）
- microSDカードに、保存用のフォルダ（MEDIAの名称フォルダ）は作成していますか。音楽データファイルや動画データファイルは、microSDカードの「MEDIA」フォルダに保存してください。（●P.130）
- 著作権保護されたデータファイルではありませんか。

Picture Viewerで
画像データが見られない

- microSDカードが正しく挿入されていますか。
- JPEG・PNG・BMP形式の画像データファイルがmicroSDカードに正しく保存されていることをご確認ください。（●P.131）
また、画像データファイルの形式（拡張子）が"jpg" "png" "bmp" の画像データであっても、本機で画像が見られないものもありますので、画像の表示制限が越えていないかご確認ください。（●P.131）
- microSDカードに、保存用のフォルダ（DCIMの名称フォルダ）は作成していますか。"jpg" "png" "bmp" 形式の画像データファイルは、microSDカードの「DCIM」フォルダに保存してください。（●P.131）

電源電圧	・本体 (miniUSB 端子) DC 5V ・電池 リチウムイオン電池 DC3.7V ・付属の5Vコンバータ付シガープラグコード DC 5V出力 (DC12V マイナスアース車専用)
消費電流	約0.8A (充電電流除く)
受信方式	・GPS部 32チャンネル/パラレル受信方式
表示画面サイズ	6インチワイドVGA液晶タッチパネル
データ容量	8 GB (内蔵メモリー)
受信周波数	・GPS部…1.6GHz帯
動作温度範囲	0℃～+60℃ (充電温度範囲 0～+45℃)
外形寸法	158 (W) × 97 (H) × 14 (D) mm (突起部除く)
重量	約 226g (本体のみ)

◆主なナビ機能

フリーワード検索	約 600 万件
住所検索	約 3600 万件 (市区町村 / 街区 / 番地 / 号まで)
施設 (ジャンル) 検索	約 220 万件
電話番号検索	約 730 万件 (ハローページ掲載分) ※個人宅は除く
周辺施設検索	約 220 万件
登録地点検索	100 件
まっぶるコード検索	約 8 万件
履歴検索	50 件
地図情報	(株) 昭文社 / キャンパスマップル(株)
地図データ	2011 年春版

※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※本機にmicroSDカードは付属していません。市販の2GB以下のmicroSDカードまたは、16GB以下のmicroSDHCカードをご用意 (別途ご購入) ください。

※本機はmicroSDカードへの音楽データ、画像データ収録機能はありません。

あらかじめパソコンなどでMP3/WMA音楽データ、JPEG/PNG/BMP画像データを収録したmicroSDカードをご利用ください。

※この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。

なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

●ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって

ナビゲーションの地図データ (以下本地図データ) を作成するにあたり、常時官公庁や事業主体への取材活動や実走実踏調査を通して、現在の状況を可能な限り再現することはもちろん、将来の状況も含めて最新の地図情報をお客様にお届けするように努めております。しかしながら、取材時期、収集時期により新しい情報が収録できていない場合がございます事をご了承ください。

<承認>

- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1 万分の 1 地形図を使用しました。
(測量法第 30 条に基づく成果使用承認 平 22 業使 第 24-M009817 号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 2.5 万分の 1 地形図を使用しました。
(測量法第 30 条に基づく成果使用承認 平 22 業使 第 25-M011390 号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 万分の 1 地形図を使用しました。
(測量法第 30 条に基づく成果使用承認 平 22 業使 第 26-M009825 号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 20 万分の 1 地勢図を使用しました。
(測量法第 30 条に基づく成果使用承認 平 22 業使 第 27-M009833 号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 100 万分の 1 日本、50 万分の 1 地方図及び数値地図 500 万 (総合) を使用しました。
(測量法第 30 条に基づく成果使用承認 平 22 業使 第 28-M029664 号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 500 万 (総合) を使用しました。
(測量法第 30 条に基づく成果使用承認 平 22 業使 第 572号)
- ・この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 07-210P)

※本地図データは、上記財団法人日本デジタル道路地図協会発行「全国デジタル道路地図データベース」の情報に基づいて、(株)昭文社が作成したものです。

©2011 財団法人日本デジタル道路地図協会
©2011 日本ソフト販売株式会社
©2011 キャンバスマップル株式会社
©2011 株式会社昭文社

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

[illegible]